廣田外相、

内閣審議會の委員

さて身を態はせて論較の陣を進め一さ所論を進む(以下朝刊)

朝野有力者に交渉開始

までいはれた、日本人さらて版一 同男は私を叛逆者さ呼び學師さ 音に對も一身上の辯明を行はざ 音に對も一身上の辯明を行はざ までいまれた。

電話において新池男の絵歌に の本會議において新池男の絵歌に の本會議において新池男の絵歌に の本會議において新池男の絵歌に の本會議において新池男の絵歌に

方け 愛 夕 盛 武 村 本 人 行 愛 治代 喜 本 橋 人 報 編 生 順 里 南 人 刷 印 地番 一 田 町 岡 公東 市 池 大 社報日洲滿社會式林所行發

多シトロン

八田海鑑訓郷級口中央要路各機場

八田副總裁

鹿島高等法院長

けふ吉林丸で

着任

あす陸路上京

政府重要議案の提出を急ぎ 政戦第二期戦に **内院の議事緊張せん**

週の願院は活動を呈して來るであらう、なほその間津雲國利氏は総治問題で蔵梱と遮極を追撃するのて疎戦は庭々第三期戦に入工法案は二十六日衆議院本會議に提出するに決し、球友會職も業質散議期間切迫により臨時利待機の結束をつけると観られ、本三法案は二十六日衆議院本會議に提出するに決し、球友會職も業質散産事間知道により臨時利待機の結束をつけると観られ、本三法案は二十六日衆議院本管経でするに表のよう為こ、数目間無風狀態を呈してゐるが、窓に議案提出を督促するに至つたので政府は事態を輸売したが、計画し北穀脈像のなき為こゝ數目間無風狀態を呈してゐるが、窓に議案提出を督促するに至つたので政府は事態を輸売したが、計画し北穀脈像のなり、本會議では機が問題が覧間されたが記載すべき政府案に緩和し識戦の中心は貴族院に移つたが、貴族院は連日繁華機會を贈さ、本會議では機が問題が覧間されたが記載するの疑点とみお除眠行後、突方が政府の第二集備金に飛龍誠意の片臓を認めると感じ、十年度進級実家を穏呑みにしたが、議會の緊旋さみ対除眠が後、突方が政府の第二集備金に飛龍誠意の片臓を認めるというなり、本會議では機を実際を積呑みにしたが、議會の緊旋さみが、東京二十五日養國通り、依會明は議會監除機能計画の後始末で政府、珠友間は極度に緊張し或は検討を行うことという。 のき親られる

學匪、叛逆者とは 此上なき侮辱

院族貴

放を 政友硬軟兩派

重要法案の運命

政府は樂觀

諸般の準備を進む

美濃部博士の辯明

機が萬世一系の天皇に願するこ博士の著書金體はわが國統治の

態度 民政重要法案

足 防鎌算さ産業幾算の不均衡等で ・ 水年度總錄算案 楽譜院を無くてある

四十五件 內外に達する見

「東京二十五日登画通」民政監で、二十六日午前總務館を開催した、二十六日午前總務館を開催した、二十六日午前總務館を開催した。二十六日午前總務館を開催した。 「東京二十五日登画通」民政監で、 が大響において順序さして町田總 が大響において順序さして町田總 が大響において順序さして町田總 が大響において順序さして町田總

が州廳の税制整理

個人所得稅、家屋稅等を新設

人連市は常

門加稅徵收

上を能じた、かく は果されるわけて も市監局に難して

大学の財産総出の時能 方針であり、これに呼聴する大連 市の方針もが監然が聴いさいはれるにのを見か 市の方針もが監然地域いさいはれて大連市におい 都市中で最も直流が響いさいはれてもなって、大連市におい 都市中で最も直流が響いさいはれてあり、これに呼聴する大連 はれんこする 新運が生れて来たり

國辱議會を 解散せよ 皇道會決議傳達

は際に四月中観察一風歌歌の大震については既に一部の候職者に難じ内突淡 ・を進めついるが、政府の意識する変貌十数名の鍵像れば左の如く

齊膝實子、山本達雄男、若機禮 亦即男、內田康哉伯、青木信光 子、阪谷芳郎男、伊澤多喜男氏 子、阪谷芳郎男、伊澤多喜男氏 等古氏、安遠謙離氏、小野家喜 平灰氏、總宮諸一郎氏、郷誠之 斯男、土方日銀總載

おいます。 一学古氏、安護謙厳氏、小野家書 本条太郎氏、前田米蔵氏、川崎 本条太郎氏、前田米蔵氏、川崎 本条太郎氏、前田米蔵氏、川崎 大たに高線、床次、町田各様は現低 小庭の各様を夫々電脳に腱説で触い 大なに高線、床次、町田各様は現低 小庭の各様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日午後間田、桝、 ない。の各様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日午後間田、桝、 ない。の各様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日午後間田、桝、 ない。の各様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日子後間田、桝、 ない。の各様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日子後間田、桝、 ない。の各様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日子後間田、桝、 ない。の各様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日子後間田、桝、 ない。の名様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日子後間田、桝、 ない。の名様を夫々電脳に腱説で触い を表さら二十四日子後間は、 ない。の名様を夫々電脳に腱説で触い を表さる。 大連市常局では昭和十一年度より実施を新陸する意味で十年度銀 までく 過級税務委員会を搭集して の承認を得てるたこころ最近に

之を中止 すること

二十五日これ

将来委員たるべき人さして保留さ

部の如くい

度のだ大衆戦もこれに備へんとす。 かんさ、市政構張に除念なく十年。

本年度に比して二倍の膨脹 診念すべき大連市政生脈の日であた正四年十月一日!この日こそ

から出るではやりきれない。 ではやりきれない。 から出るではやりきれない。

中止は腕東州艦師からの機能により、右 すれば、市監殿の跳り に関する市営局の要表により、右 すれば、市監殿に難して家屋であるが、同時 ても十年度に行はれて に番人所得機並に家屋であるが、同時 ても十年度に行はれて に番人所得機並に家屋であるが、同時 ても十年度に行はれて したのと は 地を命じた、かくて においては近く州内の税制の全館 止を命じた、かくて においては近く州内の税制の全館 止を命じた、かくて においては近く州内の税制の全館 上を命じた、かくて においてが表記であるが、別題の税 と は ままれる わけてあるが、別題のの税 と は ままれる と は まままない と は ままれる と は ままれる と は ままれる と は ままれる と は まままなる と は ままれる と は まままないる と は まままないる と は まままないる と は ままないる と は ままないままないる と は ままないる と ままないる と は まないる まないる と は まないる

費用雑館の決算的

題を打つこと必然。 若し支那がそれに有頂天になつ 0

大道長崎鹿兒島行 (毎十日日出版) ・ 一大道長瀬連絡航路 = 大連设ニョサ八日 庭兒島着 一百十八日午 土曜 (廿・ハースを出版) 三 二月正午 三 二月正午

でもれば苦しみの遊だよ。寒だつて、ざんなに苦しんだか――」 教文は、かなしげに笑った。

明年度豫算 遂に四百萬圓を突破

 大連市の十年度
 大連市政にじまって以来
 大連市政に
 大連
 大連市政
 大連
 大連
 大連市政
 大連市政
 大連市政
 大連
 大連
 大連
 大連市政
 東春なはどめ市飲殿にあつては、東春なはどめ市飲を搬して木榕飯な自治職を和との機を選ぜす今日までの懇談的かっては、この機を選ぜす今日までの懇談的なかんさ、市球機般に除窓なく十年人

る、西郷場の一般に呱々の軽かあ たる康榮も大きくならうさいふも のだ、有殊場の一般に呱々の軽かあ たる康榮も大きくならうさいふも のだ、有殊場の一般に呱々の軽かあ

大正四年の會議

になったらこそだ。

にさつては正にルニイ三点/ が俄に支那に贈物を始める。支那 が我に大きにから、英米 近線がついてしまつてゐるのだつ なぜさ言つて、まだ、義文には なぜさ言つて、まだ、義文には

「あたし、そんなこさ何こも著へ

706

「歌つて動るくさいふこさが、男 傷りはまじつてゐなかつたであら いちやいやよ。いつも側にあて下 さつきは、また微笑した。 その義文の言葉に、おそらく、 もう、方々まよつてある ないからい



に設在する的来露人の驚覚統二萬 エー年ハルビンにおいて組織され エー年ハルビンにおいて組織され では、ア・ファシスト憲に全世界

スト大會 ロシアフア

次擴大の方針 今吉拓務出張所長談 は

は流洲國を中心にするもので、

早出張所長今

満洲への移民について南部出をなした前例があ

部)二十五月午前十一時二十五長)同上歸任長)同上歸任長,同上歸任長,國東 局高 等課警 吉氏 一五日午前十一時二十五 吉氏 一〇関東 局高等課警

午餐はさで歸任 八一般山縣祭署長)二

長)奉天に轉任し廿六日一氏(満洲金融組合聯合

事務取扱就任挨拶さして廿 成氏(関東局警部)小闘子 成氏(関東局警部)小闘子

務)二十 五日 入港吉 林丸で谷虎司氏(日本滿蒙輸出組合分着列車にて來連 十五日新任挨拶のため 二十四日午後十時三

締) 同上 (高尾鏡工所代表 之助氏(關東高等法院即氏(島津製作所常務)同

に 「あの人は、自分が、あんまりの たつなぎ止める力が、あんまりの で、世間の女が、みんな自分の敵が で、世間の女が、みんな自分の敵が で、世間の女が、みんな自分の敵が で、世間の女が、みんな自分の敵が さへすればいいのだ 「君は、やき」 さい数弦も、やさしく窓つた。

きは、は、力騒くほと気む外はないのである。 い。ごんな男だつて、ほんたうにし、 か、 締るこころはないのさ ――彼 時、いろんな迷びないだく



、なほ高等法院職

宇佐美理事動靜

世界 大連新聞記者古川鐵次郎 大連新聞記者古川鐵次郎 大連新聞記者古川鐵次郎 八川亨 が、小倉大尉、三井物産武員中西矢 い、近藤紫一、堀春一、小川亨 は 一大連新聞記者古川鐵次郎 千歲丸 二十六日午前十一時

·五日午前八時四十分着列車 - 後吉氏(奉天關東倉庫長)

本、どれまどの郷果な生き残すことではいやうな氣がするには根連りまして、彼女の書きのことだ、 約な作用をあたへたためかも知れまして、彼女の書きのことだ、 約な作用をあたへたためかも知れていかなかった。 できるいが、反動にいかなかった。 できるいが、反動にいかながった。 できるいが、反動にいかながった。 できるいが、反動になるというな気がするには根連りになるというな気がするには根連りになるというな気がするには根連りになるというな気がするには根連りになるというな気がするには根連りになるというな気がするには根連りになるというな気がするには根連りになるというな気があった。 た、君は信じるかれ?」 方――いつか、あれからは、三ケ れ? 方――いつか、あれからは、三ケ れ? で、数女は、ある早春の日の夕。 さ、数女は、ある早春の日の夕。 さ、 た、君は信じらから、いやからせ、おんなつまらない、いやからせ

なかつたが一 さ、いふ意味のここを言つたの 一やつばし、死わしの貧乏だ 前逢つ

世の中から消え去ってしまうさ、 からも惨黙される必要のなかつた からも惨黙される必要のなかつた いから 死なゝい中が花なのよーー 死なゝい中が花なのた言葉に、真 世間だけは、正妻さして、何人

しても、教文との同様を、こんないとく繋いたり、恕つたりしたに発いたり、恕つたりしたに って下すったのが、一ばんの安心 さんが、仕方がないさ、目をつぶ いあったあさで、お父さんやお母 ついたのかも知れませんけれざー 地つてうちの方も決心が早く





一上於莵吉 (134)

あすの市會

れて變年こ ですな來の 春。流 向 る 行 大二 人物赤 誰物かち によらや 3 ス グ

りふからオスロー

委員會開催

强敵はフィ

ンラ

春を眺

めて…

(樂しい

スケ

ッチ)

ち道化師、東京からは概要奏曲、 花日伊間にラデオ交響放送が行は

捨子

六十七人

更級職場倉山が二十四日午後突血

附近の町村危し

る電**壓分布會**員大河內重助氏 進行波により電機子格線に生

よ

滿人の悪習防止に努む

ち出來上つたものである

新京から吉林へ

(日六廿) 風の西南

交驩放送成功

に見る如き

一つの原因さなってゐる、だが現が減つてゐるこさも離極な呼んだ

日曜日に二件

爆弾的高値の

お米はどうなる?

吊上の曲者は供給不足の十萬石

あるので今返のやうな調子で驚傷があり、そのにらかは充分种いて

一級ではその

鮮米が微れ込み得る餘地

朝鮮米の睨みで土俵を割るか

一級(四十三キロ人)は正に略和 市内現在の小質様暴力側四、五 市内現在の小質様暴力側四、五

更に滿人間には

の十萬石の不足が唯一の原因なな現在まで搬げられて来た高値はこ

ME

オリムピツク餘興視の虞なし

-ツの日本

體協、杉村大使へ打

-代表ポナコサ伯爵は語る - 代表ポナコサ伯爵は語る - 代表ポナコサ伯爵は記してイ

一九四○年の大會をイタリー 一九四○年の大會をイタリー 一九四○年の大會をイタリー 一九四○年の大會をイタリー

十和

ー あり投票の結果は必ずしも樂観を がは当さしてヨーロッパ諸國の支 がは当さしてヨーロッパ諸國の支 がは当さしてヨーロッパ諸國の支 の諒解に大童の模様である

援助を懇請 陸聯、國際陸聯

原能に総大な援助方無難打電した 東京世五日登園通》日本陸駅は 東京開催に関し協議し國際陸上 ク東京開催に関し協議し國際陸上 の東京開催に関し協議し國際陸上 の東京開催に関し協議し国際陸上

同國代表から發表

は誤解

式の爲各署へ御下賜品傳達

馬子 で追いかけ其の製鉱機を停止して 歴報を閲覧する電源装置の研究に が戦を閲覧する電源装置の研究に で追いかけ其の製鉱機を停止して はいかけ其の製鉱機を停止して はいかけ其の製鉱機を停止して はいかけ其の製鉱機を停止して はいかけ其の製鉱機を停止して はいかけ其の製鉱機を停止して はいかけまの製鉱機を停止して

らか旬上月三

無線電話開通

三分間・百圓のモシノ

祝御夢八

・ 市廉超 「古計・計・日本 おん)」と二世 的迷波

世品意思業平

な機会が来ないこも殴らないもざっていいないないのでなってソ戦から明込まれる機・

大阪会会(こうの自物をされて)上める

首を

傾けてゐる、更に佛

愛人を連れて

英獨兩國へ

神下陽品の傷薬式を行ふため御影御下陽品の傷薬式を行ふため御影 敵機の發動機を 徳を慕って

電氣で停める マチウス氏の新發明

了ふ装置に成功し近く其の實験を

英陸軍少勝ウエルス氏は同戦等で 変数したが万木将軍の話を翻いて 変数したが万木将軍の話を翻いて 変数したが万木将軍の話を翻いて 変数したが万木将軍の話を翻いて

韓國でる豫定であるさ 安東童子團 けム結盟式舉行 対では小雨さへ降り出し稀有の要が変つた米なすつかり浴かし、分が変った米なすっかり浴かし、分が変った米なすっかり浴かし、分が変った米なすっかり浴かし、分が変った米なすっかりがあった。 かささなったが二十五日になっ 珍らしや 新京に春雨 稀有の暖かさ

高く午前十一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。 一部と一時温から又小願された。

人は不思議に思って

圣滿個人卓球

來月三日舉行

の新階段

助かる千蔵丸栗客

上遠技師 雕連

株橋鷹素武融のため来連中の農林 株橋鷹素武融のため来連中の農林

用ルール 満洲卓球協會ルー

中込締切期日 三月一日正午迄 同時に納入のこと) 同時に納入のこと) 同時に納入のこと) 巡查部長警部 一等業部氣付滿洲卓協宛

補採用試驗 合格者氏名

二十六、二十七日

春もの御買物はゼヒこの際に

投

賣

職大局巡査郡長、同繁郡神採用試験は膨順東局巡査郡長、同繁郡神採用試施原繁祭電練習所にて昨年十二月十二日紀郎、本年二月四日日述の原序にて行ばれたが二十三日述の原序にて行ばれたが二十三日が発酵が長より左の如く合格者を設まった。

死を急いだ女二人

・本連友人簡井 は不明である ・本連友人簡井 は不明である ・一本連友人簡井 は不明である だ口もきけないので死因については不明である

毛布"眞綿蒲團"三河屋

滿銀筋向

大連伊勢町

電(金)七八九九

オナギ戦田中屋県服店

自昭和十年二月廿三日より

E

1

= 割

事務用家具の見積は香川へ連鎖

(水)午後四時平より大連市技術 ・会館(浦日牌)において開催する ・のでは、1000年の1000年である。 射器の利得

嫉妬したゝめさ見られてゐる.

長野縣岩倉山

他に女を作った形跡があることを

五時年に英國(何れ

來る樣に甘下交渉する手配を行つ関さばドイツを通ずれば話しが出

をリーや和願、スイスの各と動話開始の希望が來てる

釣針製造所のポンチン製加東郡下東條村岸下 に暮してゐたが新しい

て 慰難兵庫

院で手震生命別版なら、最近の大陸に飲み自然を聞った附近

あるから、電話一本で全

貴

金

屬

割

31

麻

雀

割

31

品物 至昭和 返品返金御自由 十年三月三日まで

其他

色

4

割

寶

石

31

明廿六日『三日間

全商品賣つく モス着尺 二圓五十錢 モス着尺(最高)三圓三十錢 モス友仙大中十 六 銭 春物別練裏 六十八銭 しの爲破格の大値下げ斷行 はんぱぎれ大安賣色モス・ 交織 御石四四羽二重友仙」丈五尺4ノ二回 カネボー正絹着尺三回 エスマイル錦紗着尺三回 満壽屋モスリ 三巾天竺金巾尽致一圓二十五 店 (例一の品賣安大)

0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0 金現 割 弓

きつと御氣に召す御雛樣飾人形其他御道具豐富

開催中

御子樣乘物二割引處分

家庭用品大見切·食料品特價提供

好評に増す好評!堀出し物山積! ● 冬吳服·家具特價提供 日間

冬雜貨。婦人子供用品。袋物大見切 冬物一掃破額處分 Ě 一階

大

地下室 階 階

大連市活速町二丁目八四

尚明

ものは、さやかうさ間ひ訳れるまざやかに追つて、二人の喰があまちかに迫つて、二人の喰があ

竹本佐太夫主宰和光會では二十六

緞帳披露淨瑠璃

發聲「警官新撰組」

竹本和光會

中の一人の一瞬にあって蹂躙

なにか思る

日

で、必死になって、治

高者優待割引券 歌米名書觀賞會

活館上映中 パラマウン・ 福速 ネロー ネナー 洲 日

讀者 優待割引券 本券持參者に限り贈上八十億 本券持參者に限り贈上八十億 U

前週連

日滿員を深謝が四本立!

漫畵

會

全四卷

三月一日午後五時

金参圓也(當日御持参の事)

日蓄內酒井雲後接會

大顔合せ

山柳

純龍

之太 助郎

主演

三月二日より五日間大連劇場

どんな藝題を御希望です

ルニュニュース

日本映画界に時ならの大波線を描いて日活、太楽襲響、東雲、PO古る温泉が東上して日活及び東賓、中の現れさして、江川宇護雄ら日活スターが出現すべく内定、各方面に大楽出演すべく内定、各方面にたマンセーションな密起してゐる。 日活ブロ 大松竹に對峙し 東實、太發、P JOと連

がくいいでは、十名ほどの人がは 火光に透いて、菅原の中に貼け をごつて行く、十名ほどの人がは はた。つい、今かいものになつてしまった時くさ、世の中の様でが、といくさして、触のうちに、あく、一般が、、ないといくさして、他のうちに、あくがが、、を動を動いて、さら云ふであるだけに、呼ばさして、しているといくが、できまりない。

演主郎一城結·督監郎太女川二·作特茂加下 演助郎三井澤·代道田秋·弘、內大·子菊岡花

大都超特

作現代劇大感激雄篇!

主演

間部林

太章

郎三

酒井雲フアン

諸君に急告

レープンA 進呈 本入進呈致こまず 毎日先着七十名機 た得ち勝を冠榮の畵映衆大に遂てし駕凌に事見も王窟巖本日も神鬼る躍大

部始以来空前の總動員! 花藤都大月橘千久月琴 島 代野宮

酒井雲師吹込

コロムビア

〇二六六四二

千潮片山伊横佐大久松遠島雲澤都藤海 田間江出敬健林田演 歳 岡吹 長惠千徳 三之三次

コロムビア専屬藝術家

雲

師

來 之太太讓者 待望久し



一番 擦塗用外 篠 原 劑 度本劑をお試し下さい殊論より證據あらゆる服藥 大黒屋栗店電話(4)九八十四番店舗ロクマク神經痛の方療法も無効の方最後に一

松竹=ユース | 11.00 | 2.00 | 6.10 仁義は輝く 2.20 猫 11.20 3.30 7.45 12.30 4.40 8.50 朝日ニユース 接吻十字路 12.40 4.50 9.00 中央映畵館



别

府

龍

26日 世界的名ダンサー ラヴエル のボレ 3日間 トのボレロ!!

来る三月二日より五日間

劇

舞常がスウがつのが五りが 臺盤近でとレて箱不十まを 公座日見ダビ來を思く 演の!! 参ンユる持議名!近 の一行ま

英惠千岡片・郎次傳内河大● 三・江直 見伏・助之陽羽鳥・隆 川小・清 田澤 常・子蓉 村梅・郎三龍岡光・司壯 川清・一嘉 本山 トスヤキータスルーオロブ惠千・活日外

その時から、原のあなたで、女 の泣きさけぶ繋がして、鞍撃で性 ・

「やあつ、あの難は楠ではない

きの軽した。天城の四郎殿ではあ でつて原風な男が、懶のからだ を横抱に抱いてゐた。縦変は、 でつ、あなたは、小泉の確でお である。 それはいゝが、中に、たとかにとなく、いはゆる、人里さ音は

一本のでは、からくして四郎は、からくして四郎さも、木城の四郎さは小泉の木賞に信がりるので、もらつてゆく、天城の四郎さは「殿り、天城の四郎さもいふ姿に、この様ろもい歌の大賞に「まった。」、「まった。」」、「まった。」、「まった。」、「まった。」、「まった。」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」、「まった。」、「まった。」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」。」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」。」、「まった。」。」、「まった。」」、「まった。」。」、「まった。」。」、「まった。」。」、「また。」。」、「また。」、「また。」、「また。」」、「また。」」、「また。」」、「また。」」、「また。」、「また。」。」、「また。」。」、「また。」」、「また。」、「また。」。」、「また。」。」、「また。」。」、「また。」、「また。」、「また。」」、「また。」、」、「また。」、「また。」、「また。」」、「ま

大衆物の多い

本語では、 ・ 本

花冶

「高橋おでん」

智子屋の段C二龍ン▲忠臣蔵山新 の段C富士D

(139)



賃銀値上

一割方で

預金漸增

部を表現である。

神戶沖荷役

1この打合せな乗りまた全滿出張所す か開催することになり滿鞭皆局と

輸出の要諦は

相手國商人との協力

高橋藏相の貿易觀

日本滿家輸出組合では今

日から同社大阪支社の営業を開始して式引艦を終へていよくへ四月一

通貨統一の提案に

満人側から反對

業協會理事會開かる

滿鮮交通關係會社の

七〇〇題 七〇五車、四四 大三二 題 一五三車(ドレフス、及びワッサルド)(大、五二四題、合計二、七〇五車、四四

在阪機關の充實

事務所も一箇所に集中

【大阪特電二十五日整】經濟上に

関船) 内外さなるが、 神戸港の 新貨率は雑貨一噸三十三銭(内

〇車、一面坡驛三〇車、烏吉密河 小城子驛五〇車、牡丹江驛一五

順製油の試験爐

五、六月頃成否判明せん

揮發油工場建設も進捗

は左の如くである
一、参送(車単位北級車)
小城子驛 一七九車(ワッサルド)
三〇車(ドレフス) 一〇車(カ
バルキン)計三、六一四題
牡丹江驛 三〇六車(ワッサルド)
四五車(ドレフス) 七〇車(カ
バルキン)計五、二九七膊
一面坡驛 二〇〇車(ワッサルド)

列車見本市を催し

満洲の嗜好打診

滿蒙輸組一行打合に來滿す

大阪の満鐵埠頭

四月一日営業を開始

によるさ北嶽東部線大豆出廻狀況。二十五日滿嶽々道部に入つた報告

目先なほ强調

二十五日前場の大連錢鈔

育銀塊五十五個八分三 び出來誌も一千四百二十四萬圖に「火二十五片四分一三八一騰し簽玉の乘替へもあり活象を帶火二十五日前場大連錢勢市一酸も強張りに轉じ、ことに買氣沸

殆ご東行せん

北鐵最後の吸貨政策

鈔票漸騰し

「大学家」は銀商さ大豆安に押さ に変え、高粱は銀商さ大豆安に押さ に変え、高粱は銀商さ大豆安に押さ がよれて脱れ二十銭が至す上、 の實物多く大豆安と相俟つて低添 の影響によるも尚六シル見常の變物を入り、豆油は現職の優勢費りに 縦を飛い、 の質物多く大豆安と相俟つて低添 の影響によるも尚六シル見常の變物を入り、豆油は現職の優勢費りに 縦を飛い、 の質物多く大豆安と相俟つて低添 の影響によるも尚六シル見常の變形を受けた しての等の變形を表して、 海上の質物を入り、 豆汁は銀色の一般では、 一般では、 一般では、

北滿材出廻量

その他の特産も暴落

越樣式后

さなつてしまうだらうさ

臺灣ダン出廻る

訪したが、廿六日

をいく、また。 ない主命を辿るかは寒味のある。 ない主命を辿るかは寒味のある。 ない主命を辿るかは寒味のある。

教織塊 (世五目) (世五目) (世五目)

北瀬の中

石、松花江歌南方雕線三十五萬石一 E見られるに至った 瀬によれば東部線方雕線三十五萬一 西部線方雕線十萬石、

計九十萬石

今年の輸入は約十萬箱

倉橋藤治耶、中谷處司剛氏、紫笠 日本滿蒙輸出組合聯合會東務理事 有志を招き

来の經營に交渉ので、奉天、

大阪期米 大阪期米 大阪期米 大阪期米 大阪期米

月 美元00 天元000 月 美元00 天元00 月 美元00 天元00 月 美元00 天元00 月 美元00 天元00 月 天元00 大元000 大元000 大元000 大元000 大元000 大元000 大元000 大元000 大元000

東部線の大豆

中南米貿易調整

全國の輸出組合統制

原京二十四日登園通 駅の新市場こしてその粉來を注目 せられてゐる中南米諸國は何れも 國內姓戏の不況打開策こして輸入 國內姓戏の不況打開策こして輸入 の新市場こしてをの粉來を注目 は一個れる の新市場こしてをの粉來を注目 は一個れる の新市場では一個などの のまでは一個などの のまでは一の のまでも一の を母展アレビンチン輸出版合な相果、アルゼンチン時に對して を一般工省も官民協議会を開い である。 民に昨秋首藤茂務書記官を急報運濃厚さたつたので、外 同様の態度に出てん 六六一町、竹 五七〇、五一 低金利時代 組合が、貸付金に関係を設定された。

ある(單

Ξ

〇二五三四〇枚枚枚枚枚枚枚枚

高(廿]

〇神

屋株式店

原金 産地は強八分一安、青八分一安、為学同事、常市は一般に 無薬源の折柄軟派の追撃質にて氣 無薬の折柄軟派の追撃質にて氣 を高、大月限 三十三 三〇 同、六月限 三十三 三〇 同、六月限 三十三 三〇 田來高 四十梱 三十三 三〇 出來高 四十梱 三十三 三〇 日本高 四十梱 三十三 三〇 日本高 四十梱 三十三 三〇 日本高 四十梱 三十三 三〇 日本高 四十個 受 梱数 第6 所対定期 値 段 極数 第6 所対定期 値 の 世級 第6 所対に関 極数 第6 所対に関 極数 第6 所対に関 極数 麻袋軟調

は自動的に二十一

大豆 五三六〇車 四〇車 高樂 一二六一車 二〇車 四〇車 三十五百箱 二十五百箱 —— 夏华重高(二十五日)

定期間では大統一回四八氣開明し

定期喰合高 (比較之)

二十銭高、締紡一圓二十銭高、締紡一圓二十銭高、締紡一圓二十銭高、締紡一圓二十銭高、 講板一野高なりあれて強氣配に五品

無額 数動物入荷少量なるため相場相々高氣配、內地物入海的場所を高氣配、內地物入海的場所を高氣配、內地物入海的上土工目實力量を開始。入荷個數地物一六十五日實力量是更全的一五百九十國(二一七人又ズキー〇一五五人中上三〇人星がレイ三〇十二〇人平日一三人人の女子ボッ六一三〇人平日一三人の女子ボッ六一三〇人下で「一三人」

刷印術美級高

香二六十六(二)圆 話 電 番四八九速大替扳

(2)四四九

● の登達に伴ってごんな變化を でで来た、これも新京や北戦方 って來た、これも新京や北戦方 ので来た、これも新京や北戦方 三門留比

神戸期米 随場寄前場引 限 元二 1 限 元二 1

新行 高値 安値 大引期近 19月1日 19

市

況(廿五日)

銀高と投げに

産

大豆暴落

端敷株式御賣買に就て

信

電話の

高現 スト 松點 尾雪











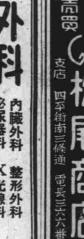


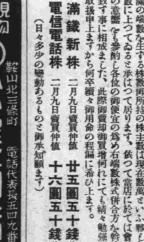


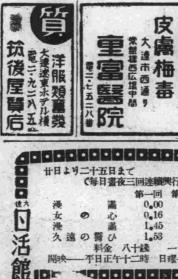












和果實は暖氣に祟ら

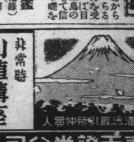
皮膚精 大連市西通り 大連市西通り (入院隨時) | 二十五日まで (毎日畫夜三回連續奥行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 第三回 高 0.00 3.18 6.35 0 心 0.16 3.33 6.50 高 1.45 5.02 8.19 0 9 ひ 1.55 5.10 8.27 料金 八十錢 一 国 平日正午十二時 日曜 午前十時中

中度麻袋 筋直積 三留比亞分三 筋直積 三留比亞分三

一赛物出合豐富



昭和十會社年、金田の一日・十五日登行)
「毎月二回・一日・十五日登行)
「毎月二回・一日・十五日登行)
「毎月二回・一日・十五日登行)



懸賞つきで行方探索

る非常に軟む

で上流から來る後のロシア関節な

の人々を話し合つて大日本木織公

佐、海軍から山下滅太郎大佐、続

日本國族を 捌げてやら

できりするやうになるご共に様七

明かさなり、ロシアの膨近で配石がこんなからくりとてゐたこさが

日露戰役追憶座談會

話はこの遠で御発掘りたいこ後じ

興論奮起のため

「渡日りが朝野各方廊・で意見を突」 『歌正業者でしての日支脈線吹篭における民間敵正業者の代表でも「理金伯藩氏は二十五日神戸養、殴の好轉が喧ഭされてゐるが補支那」途にあった『海國際企業公司總經の好轉が喧ഭされてゐるが補支那」途にあった『海國際企業公司總經の好轉の「東京」

商工業者度外視

/ 支那經濟特使/ 金氏語る

歐米各國に衝動

貴族院本會議

職誌につき機関なる語の法律上議に於て美濃部博士は更に天皇

説をめぐる論

新京電話』 滿洲國政府では二十 中将旗、少野旗、代野旗、 皇帝旗、大臣旗、海軍上將旗、 中将旗、少野旗、代野旗、長旗 司令旗、告直旗、赤十字旗、 編首旗、 舊直旗、赤十字旗、 田船旗

小國側から何等

一、治外法権の即時撤験、内河航衛結の用意 が結婚会の漸次撤慢並に互惠辨法 が結め用意

支那の法権撤廢問題

南京政府外交部次長發表

に接せず

『上海特電二十五日録』國民政府 は王龍寧氏並に禁む日公使より日 支親菩に闘する詳細なる報告に接 し、これに満足して慰べ覧覧解より日

辛辣なる逆襲

美濃部博士反駁演

2法中改正法律案(衆議

後各委員附託さし午

午後一時五十

の非難に

土氏の報告に

我對支外交進展を阻害せば

一靜觀

適切なる對策講究

外相 多分本年中に軍割 ・ 大河内輝林子(研究)ロシ 大河内輝林子(研究)ロシ ・ 大河内輝林子(研究)ロシ ・ 大河内輝林子(研究)ロシ ・ 大河内輝林子(研究)ロシ ・ 大河内輝林子(研究)ロシ なつて來たやうであるが、此點 を詳しく何ひたい を辞しく何ひたい を辞して來たご思ふが唯今は といるたが、近來漸次諒 にいるたが、近來漸次諒 にいるたが、近來漸次諒 にいるたが、近來漸次諒

滿洲國の 人事異動

文教部總務司長 西山 政猪本天省總務廳長(簡任一等)交教部總務司長(簡任一等)交通部總務司長(前任一等)

竹下長官視察 竹下州藤 三十五日午前九時出養金州管内の 長官は大和田庶務縣長等を帶同、 長官は大和田庶務縣長等を帶同、

一、第二期林野治水計畫賞現促進 の講願を一括して委員長の報告通 の講願を一括して委員長の報告通

海軍旗章令

論争なほ繼續か

▲川西重作氏(大石橋樓闌區長) 同端任 ・中谷彦太氏(電々會社總務部調査課長)二十五日午後六時登列車にて新足へ 一年後八時登列車にて新足へ 一年後八時登列車にて新足へ 一年後八時登列車にて新足へ 本のでは、 のである。 一大連縦道事務所工 大連低の大連縦道事務所工 大連低の大連縦道事務所工 大連板が表現である。 大連縦道事務所工 大連縦道事務所工 大連縦道事務所工

からは新田さかい、郷南浦の領事館 からは新田さかい、郷南浦の領事館 からは新田さかいふ歌南浦の領事館 展られ(職事館巡査三四十名居り、 京城公庫館から秋原一等書記生が 京城公庫館から秋原一等書記生が うになり、日本國族が掲げてあつ

比率主義排 軍縮問題答辯

ので思ふが外相の所

海相 外務省この協調はうまく行 でのこの協調はうまく行

以上申上げつ
以上申上げつ
な現れがあるから今日は之

簡単に舞明し、次いが日程に

において左の如く人事異動を**製**送 した

を上程、突羅氏理由を説明、之に (平沼亮三氏養養) (平沼亮三氏養養)

退ちに我々の警架 此の全集の有無は 申込金五十銭 第一主見房 **青毎月一圓五十**辞

の権威を左右するこ

宗教論と「遵衞論」を根幹として宗教論と「遵衞論」を根幹として 人生と哲學

宗教を道德 一回配本間中八眼によ

西田総多郎

東京文理科大學學長

隨筆隨想 附杏村傳

第十二卷 國文學研究第十二卷 日本精神史第十二卷 日本精神史

第一卷 人生と哲學 第二卷 刑代思想批判 第五卷 宗教と道德 第五卷 宗教と道德 第九卷 生活と戀愛

五卷見返土田麥德

の思想全体 んとする

脈の魄氣るた々烈も而 せる土田

時代

た金字塔!

大正昭和の大正昭和の

室伏高信

藝術的洗練と 哲學的反省と 學問的體系と に把握 の感覺を 今こそ

大文化大

『新京電話』集二地経済の本務打合せ り谷、宗屋参事官以下各職保書記の本務に二十六、七の献目に取り大使能質語室において開催するが、なほ出版書は新京花橋、ハルビン使能質語室において開催するが、なほ出版書は新京花橋、ハルビン機山、奉天棚井、安東中津海、間、出版書は新京花橋、ハルビン構司法事務連絡を行ふ、なほ出版書は新京花橋、ハルビン構司法事務連絡を行ふ、なほ出版書は新京花橋、ハルビン構司法事務連絡を行ふる。

版は風知の事態であるが、製活撃職 挑し、その諸毒薬・ ・ 高を織火解徴して飛来はこれを中央 に難して彰風の歌歌に難して彰風の歌歌を中央直縁・

羅司法領事會議

けふから新京で開く

あるので日本切手を貼つ一大内氏の動館は注目を惹いてゐる在支那當局が引続げてし一進の策励もありさいはれてなり、

于、萬兩軍も愈々

中央で直轄

大連市館融機製著月太郎氏は融資 の情径には大内窓駅ので近く都談を提出するとので近く都談を提出するとので近く都談を提出するとので近く都談を提出するとので多りには一般である。 著月氏の歌歌起か伝 の情径には大内窓駅の地間に工作が行った線つて各級間に工作が行った線でで各級間に工作が行った。 著月氏の歌歌起か伝 の情径には大内窓駅の速泉が低低

野政局では腰東州を除く高洲各地よりの郵便糖にして日本切手を貼 附したものに禁してはすべて来施 でに続からす不便さ不慢の窓を繋 へてゐるが、右に對し電場市

かった。 では、一般では、一般では、一般では、 のに続しては日本切手を整むるものである。 でいふにある、右背島郵送常原のでは、新切手以外の切手は一切整めない。 を受けるとのである。これからの、如くであるが、かく でいふにある、右背島郵送常原のでは、新切手以外の切手は一切整めない。 でいふにある、右背島郵送常原のでは、新切手以外の切手は一切整めない。 でいふにある、右背島郵送常原のでは、新切手以外の切手は一切整めない。 でいふにある、右背島郵送常原のでは、新切手以外の切手は一切整めない。 では幾多の不合理や矛騒も残れす。 では後多の不合理や矛騒も残れす。 では後多の不合理や矛騒も残れす。 では、からのがあるので適かなる機

鉄市會正副議長の

進退問題続り各派工作

たるの

相

ウス・イ

日系官吏肅正

昇案を受取ったのみで、 満鐵總務部に

東亞全局の

本語の動物を表すにおける日本である、神か見て微さら日来管吏の素質の低劣なるは膨々見である、神か見て統さら日来管吏である、智かなすら日来管吏である、智かなすら日来管吏である、朝ち満洲園の蘇東である、朝ち満洲園の蘇東である、朝ち満洲園の蘇東である、朝ち満洲園の蘇東である、朝ち満洲園の蘇東である、朝ち満洲園の蘇東である。

經濟調查

石本總務部

を知らず、

東亚課を新設 第六部(文の事務を掌る 第六部(文の事務を掌る 吉林事務所長 吉林事務所長 經調に一部を増加

でせらめた政情の異變に基プ

| 連方部(権外留撃中) | 古林事務所長を命す | 古林事務所長を命す | 横貫重音委員兼幹事 | 横貫重音委員兼幹事 | 横貫重音委員兼幹事 | 横貫重音 | 大変主義 | 大

日本切手を貼つた

郵便物に未納稅

青島郵政局の不合理

一方最近に至り者月氏自身においては就低酷時大内氏で階級の棒子では就低酷時大内氏で階級の棒子でき留かに離場において配明してゐる手前から都低を樹静してゐるのではないかで見られてゐる

市参事會員の

氏は一旦耐表を提出するも思遠さったもので観測され、同時に若月

る 代が行はれた際は連略し継き協築いに並至つてゐる

次止みさな

ある蘇欖、有馬、今村三氏の舊明 ある蘇欖、有馬、今村三氏の舊明

機つて同志体業部内部に暗聴が行った場出したのて二十六日階館されて、ここに再び勘測し後医問題を 会員に二十五日全戦制改を市監局を手動から静低を固静してゐるの 昨年末任期補了した大連市会委事

關東州・附屬地の

新税附加は確定的

十二年度より實施

けふ上京の 八田満鐵副總裁談 商事會社設立案も研究濟み

傍系株開放は待機

る第八十六回市會

天井紙・壁紙・人が一・量気・大種級・入り紙・

五大 一五〇五

ンテ西中

所 込

ルに於ける第二夜を明かした

軍司令官 昂々溪に向ふ

謝近火御見舞 衛門市銀河區 管育者化縣品代理店

田

砂 票 呆 り

ものさされるこれ等の先行

恭親王歸連

出來高 一萬枚 超來高 一萬枚 袋聢

震東北軍の頻繁力たるここか口管。

服千兩

頭痛に

.80 1.00 2.00

書名大のこよ見! スンヤチの此 鮮やかな空中曲技の珍漠大活躍吾等の喜劇王鰐ロブラウンが

及篇廿衆同時公開

日七廿・日六廿 り限間日二 ずせ上値全料

6

り同時公開の壯

入江たか子のオー

ル

11 1 カチ卸 *****

種タオル敷布 · 綾部商店

き故郷歸りが出來ますなく安心して大家族的に 順費以外質用は要りません。 織り耐戸大選同深切が記上まず。 夜行勿早にぶりませ、中込さ同時金二十回勝込の夢、内地にで自由、浮散出、来まず、船にはフトンを設さまで所 (伊男大神宮・名古座・後間温泉・著光守・見延川・日光・泉京・京町 一門町上降・別附温泉・通後温泉・等平村町・高松・諸島山・大阪・奈良・二見 本自出泰鎮 橋門連內 川 南村 山 東 東 店店 東 石 京 電 店店 謂れ ゆる高等旅行で各地巡拜後なね方も弊會御案内により何等 期为近筑能德武寺 山區線 光藏尾 池 宋皇へ 茶服女祥具版服 組織店店行店館店

Q.

五(ラオリンカ)圏 電話員(な)ナル七四・振替八大連一七五八年 一人連市吉野町七二

つ不か安

二三角五十五

拜團 員

集募

滿洲の年中行

Q D

に識り、十二年度より實施される 総灰を以てこれが實施と職が減っ

二二先

Joy of the Tasto

雑菓子賣出し 何本御覧下さいませ草刈籠其他澤山取揃へまし 草川龍其他澤山取揃へまし御趣向に投ずる優美な容 界各國 **麻**各 Ė 一・五〇 た器 料品 7 大山通宅の 16

帰職 最勝した本溪湖警察

蒙古獨立故の苦勞

日露役當時の夫を偲びつい

死活の苦窮に陷る許

動シーズンのトップな切つて來る一分中央事務所前出盤―南大街―ゴ『撫順』院儼庶務課運動部では選一集中であるが廿六日は午後四時十

廿八の兩日號務終了後郊外

れば少くも現在に於て優に六七割

暖冬に泣

吉林の木材業者

杭木の搬出振はず

日

の歌をは一大編織より翻訳を受 地は出来す、満郷より翻訳を受 が伴つて本年の鬼作跡不作に体 が伴って本年の鬼作跡不作に体 が伴って本年の鬼作跡不作に体 が伴って本年の鬼作跡不作に体 が出りをして、 が出りをして、 がはく更に現場では食糧 が出りをして、 がはく更に現場では食糧

衰運を辿る吉林材

本年の價格は一段と低下か

材木王國、憂慮さる

例で多怙な来らて居るが既に提出 果森林事務所では森林也探討可願

州工場から誤けて繋が繋にも手を 脱さ共に党状監督並に植樹央駅の 既されて関係監督がは極端央駅の

『吉林』一昨年春天より吉林に移 関目名の卒業式は来る三月二日午 四百名の卒業式は来る三月二日午 四百名の卒業式は来る三月二日午 第一回卒業式

に襲行される事さなつた、右訓練 所は一昨年参輔さ共に東大灘に根 所は一昨年参輔さ共に東大灘に根 所は一時年参輔さ共に東大灘に根 が過き第次内容充實の暫行嫌法 成な行ふ事になり、これが編成式を選式な契機ごして憲兵の新編 る卒業式な契機ごして憲兵の新編 が伴び未だ内部の陣容完璧の域めつゝあつたが土地柄種々の障

業協會長その他官民代表多數列 威力發揮に輝かしい第一歩なスタ についで第五民會長、瀬戸池委議長、田中實 て敵々秩序整然たる滿洲國憲兵の ルは大連、奉民會長、星醫疫署長、小池憲兵 て敵々秩序整然たる滿洲國憲兵の ルは大連、奉業生父兄及來實さして宮澤市 て過去の無統制なる陋智を脱却し が、最近の訳がいて襲行された が、最近の許査によると、チチハ で満洲に幾留する者が多い關係上 で満洲に幾留する者が多い關係上

各地で色んな催し

省長會議を轉機に

地方行政を大刷新

なつてゐるさ より駅公署において各界代表協議行事決定のため二十三日午前十時 の質に関心緩緩脈における祝賀 の質に関心緩緩脈における祝賀 のである。

衆園に於て開演、一般無料で恋演劇 午前十一時半より清 なられた味だけに市民

何しろ當

校等の各方 日露役勇士

旅客を装ふ

東區響では、所能へ出るでは、所能とする。 東區響では、大東區響でから、 南楽融学金歌でと方へ、 東京、大東區響でから、 一世ル等鉄・大東區では、 一世ル等鉄・大道でのロイド映像の 1世ル等鉄・横して野道、荒地で 一世ル等鉄・大道で、 一世が発動され、 東路では、 一世が発動され、 東路では、 一世が表面では、 一世が、 一述が、 一が、 一述が、 一が、 一が、 一が 撫順を荒した 模様である

廣場に凯旋したが、集合地たる緊衝を始め ため現職を退くことになり二十二日附をもつて巡査部長に昇進休順でなった、所職退職のやむな発職さなった、所職退職のやむな 人質商は現在五州あるが、一月中 ら同情されてゐる

十七月以來各地において宣傳工作 に出動宣撫工作な難けてゐた機能 中七月以來各地において宣傳工作 宣撫班も歸る 地人事

一 変の意味で出来るだけ許可を乗へ 水其他の上に危険を及ぼし天然更 り廣範園 がを許可 して永久林區確保 の計畫

巡查補選拔

常識を

警察官衛生

も或は執務して居る者が相當に

開策さして陸海軍在艦軍人百二十開策さして陸海軍在艦軍人自二十 佳木斯鄉軍分會

盛大に發會式舉行

豫期もて居る 常の具體的決定事項を見る事を 次に開かれる總務職長會議で相

錦州の屠畜敷

名よりなる帝國在郷軍人會住木が

高調すべく記念式講演會敷設と含意。 電気を繋げるので公會堂の耐寒に取ったが、記念式鬼會場に於て耐難合大殿質會 (おままき) からので公會堂の耐寒に対いて簡単ながら祝いて簡単ながら祝いて簡単ながら祝いて簡単ながら祝い。 ◆城内電節 縣公署か 央大街、廣裕街の三 央大街、廣裕街の三

『本盗湖』第三十回た。 警察、地方事務所、 警察、地方事務所、 を記述さられてるため、

和一郎、憲兵曹長 西田川新一郎同治 帝田川新一郎同治 帝田川新一郎同治 帝王細矢權吉▲ 帝王細矢權吉▲ 帝田川新一郎同治 一人組强盜

照井部隊

鐵嶺に凱旋

東条及「受難祭」 馬太陽に纏る

バッハ特輯

順署刑事隊は撫願城塔田橋奉工宿後、「撫順」二十三日午後六時ごろ撫 二人組窃盜團

一報を得て急速ハイラルに出

チチハルの質屋

管系県 ピアノ協奏曲―三短調

を放果 アヴェ・マリア

コ

管経級 ヴアイオリン協奏曲ー

絃 樂響

バッハ記念集

2

●都市にも不況な一面のあるこれ人、四九二三國六〇銭に達し、無 の取引高をみるに入質四〇三六

き新元

へ揃を編名のりどりと種各りよにみ好お 芝、唄端い澁、ズヤジの型線流。たしま いさ下聽試御刻速等節花浪、歌行流、居 大は川五十三 型〇一のニ J ルプターボ新

五十一頭にして内隊最も多く一萬一部は成立し一千名の會に保州」総線財務局の調査に依れ、関合の辭を述べて閉ば客年中総線北關外屠殺場におい、関合の辭を述べて閉ば客年中総線北關外屠殺場におい、関合の辭を述べて閉 【響口】 國防婦人會燃口支部養會 武は二十四日午後一時より燃口小 心午後三時過ぎ散會した(寫真は 整校講堂において開會された、會 養會式) **熊綿束して** 人會響日支

建國·帝制兩 二つの意義を高潮 記念日

勇士を調査 日露役當時の

イラル民會

三ケ所に電師中學校前、中中學校前、中

1

ンド

意外、チンピラの仕業

女二千百三名合計四千五百十名で大戸で、この人口男二千四百七名

で五戸、人口二十一名の増加で

れた前月末に比較するこ、戸敷

日は浦洲越國日に付休職するこ、日は浦洲越國日に付休職するこ、 日は浦洲越國日に付休職するこ、 出入貨勢並に旅客機に依る輪 はしか包載戦勢を「旅客機」に依る輪 はなる輪

ウ

さればならの程である

彩票の賣行

日露役の激戦地

本浴

漢湖の記念日

二日間に亘る催し

兄童も増加し、本年は一學級も増るが、この人口増加に伴って就學るが、この人口増加に伴って就學

(チチハル) 職民祭票資酬店たる で東月十四日の製法を得ち、百鑑 で東月十四日の製法を得ち、百鑑 で東月十四日の製法を得ち、百鑑 で来歌者は一名もなく、館かに銀 で第月十四日の製法を得ち、百鑑 で来歌の手順は監選率が少いから で第月十四日の製法を得ち、百鑑 で来の手続は監選率が少いから たりは罪がない

菅野巡查退職

と共に御試棄下さい。を否がて居ります。今を頂いて居ります。今

し際相にひ祝おの飯進や學入新。すで許好 すで一第か報器のこづ先らたつ云とのもい

一十四日發會式舉行 前年に比一し九百四十五頭の増加であるさ 会館の談話は 今日まで處々

に起床、園棚鍛練、早飯、散歩そ

| 支那関東の賭博王電芝達が端に

元で買つたさ

營口國防婦人會

第七位と云ふ良識の者で此の外数 名の者の内から選抜さるべしさ録

強力な刺戟を奥へてゐる。子願に關する談話の如きし 室に一草一椿、ゴッ くした藍色。 ・ 本種でらぬの一

老百姓、先年の秋、孫科氏が訪れ

んで問題にしなかった、なほ附近

取りはおつたまげる。

でりに南京入りを勧めたがて

た~一年分の税金な徴取するこ取りした支那四川省の影騒ではま

財政能で六十九年分の税金を先

滿さなるさ大變な額に上ら られた煉地はその金額恐らく十 にも摘らず、震騰十二月二十三日 露局から除程制限が加へられた から率天市内でポンし いはれるが全 の貧しい百姓の子供なちのため十 の貧しい百姓の子供なちのため十

(一昔前の今日此頃) 奉天省西 安職北門内に離店を出してゐる派 表書さいふ男が融資に失敗し収引 先きからの艦促が魅しいので艦艦 都な呼び集めた離上、魅刀で自分 の身體の兩塊をふぐり取り、さて

を禁じた。 安東駅では機食飲芝のため醸造 カナダの一教授から、これは貴國 が塊つた。 が地つた。 が地つた。

0

これで我慢してく

れき投げ出した

片山半三郎▲特務兵宮崎二助、 電景立井嘉一郎、同高玉忍、同 同久芳理助、同未村巳之助、同 同久芳理助、同未村巳之助、同 高大部、同産田顧治、同山岸 るが、今日までに柴明したさころ によれば 黒柳通譯、在郷軍人では水田熊 赤本部除では浦中将、高橋少将 によれば 黒柳道譯、在郷軍人では水田熊 赤本部除では浦中将、高橋少将 によれば 次、同高木儀三郎▲電三郎、同田館三五郎、郎▲特務兵宮崎二助、 本部除では滞中将、高橋少将 流不部除では滞中将、高橋少将 、三大寺信太郎、栗原宗吉、 八、三大寺信太郎、栗原宗吉、 八本三四郎、高橋佐四郎、益田 ・本本三四郎、高橋佐四郎、益田 ・本本三四郎、高橋少路 益田 | 基大会は二十四日午後一時より途 「本大会は二十四日午後一時より途 「本大会は二十四日午後一時より途 「本大会は二十四日午後一時より途 「本大会は二十四日午後一時より途

會の評議員吹選は來る三月三日午 議員改選

0京早 山陽

墨質内に於ける邦人の戸數千六十 在營邦人增加

端新 端 花花節節 10

オ正月。デンシャアソビをサカディサン・ボチ

唄 さ梅い 木村長門守血利取り 東洋軒電右衛門 節くす こどんどん 市 高平山 山 野 等代 技 林

謠 秘とめ 君は今頃田母澤ふみ子 *L 小順勝 太

ンヤ 僕 のぞき 駅 鏡中山 梶子 きの街藤山川部 တ 失 **戀** 原山一島

除の揺匪工作終了さ共に宣撫班も除の揺匪工作終了さ共に宣撫班も

氣で鱗城した

奉天軍全勝

ゆかたい夜 **新林** 年代

管絃樂 吟 題不識庵學機山圖 山 田 か描きるかできる楽 A 吉三 那 存市 村川村 泰小源 |本ピクター

E の子守唄明星 3

またゝく間に溶けてしまつた。

月 新 譜

われに近く在し給か

幻想曲とフー

の撃職を乗へるからさ機楽して來 がから水平が起って、折から旅長

營口

の防空協會

會員募集に着王

近く各戸を戸別訪問

最極の脚、節に

| 「大きなのでは、まる一次には、まる十六日地東全地では、まる十六日地東全地全でまなる 近々区域・東京は戸毎に旅職の際は人会を しまる十六日地東全地全でまなる 近々区域・東東は戸毎に旅職の際は人会を しまるというに

女學校さも、來月の四日さ五日、午前八時半から始められます。準備はす~~~お子さんがたの入學試驗と、目睫の間に迫りました。中學校、

でに出來た筈、さて残る一週間などうして過ごしませう。また、試驗當日の

心得は何か?次のここがらなよく顔の中にしまつておくやうにして下さい。

る清朝初祖の龍奥破群の神話さしる清朝が祖の龍奥を野の神話さし 三朝電録を始め満洲源流者

因に聯合會員は會費金二十錢

レヴュウ

公學堂卒業生

関欧、閉舎の詩(久保田副幹事と、別会の詩、明舎、日満兩國々歌、お歌の言葉、野村幹事長)御挨拶、儘響婦女舎)茶果、懇談、珍(儘響婦女舎)茶果、懇談、沙(儘響婦女舎)茶果、懇談、

Ħ

態よ迫る人學試験

調和美を

如何に生かす?

こんなお心掛けを!

品にもなります。各々の顔の輪廓

そのあるものです。 を動脈さに、又浴滅に用ひて、効 を動脈さに、又浴滅に用ひて、効 のあるものです。

親睦會

割に平凡な観型の方でも翻につけ

用途の殿いものです。 監曹崇防の 大院แ線によく、曹の編むさきこれ 大院แ線によく、曹の編むさきこれ 一又水升に孟二杯佐の璽曹を入れ が舞鷹に落ちます。 青菜を遊で

れるわけです。

答 試験が行はれますが

親ごさんが附添ふこさは繋じては

時間は、たつぶりしてゐて、れー全力をふるふ」ここが大切で

の人かさ思った」では友人の話

ないけれども、その必要なしてみ

てるれば、何も心配いりません 中心に、 平易なものな選びます

試験問題は、六年の教科

要で、「家の子はダメだ」せあきに概心の注意を振つてやることが必

全力を盡

失敗を悔いるな 試験場における心得

入らないが、決して驚人の特束の かゝる必要がありませう。ごこま はないこさな、しつかり認識して 來年さい しつかりやれ」で、絶えず勢はり

さになってるます、智楽を書し

着け」さいふこさないひたい。 大連警院に繋から押し寄せる患がして、 を一々野えられるものだらうか なここな説れてみるこ、実験師の食堂でかせつかい なここな説れてみるこ、実験師の食堂でかせつかい

ひ返すやうにし、

さっさた、どつくり考へてみるやさ、どのやうな臓器があるかさい 大綱 こ思はれる節な、思 製の 子焼は繊維質になつてゐますから

いふ態度は、高れてならないこと 一言によって、童心を傷

かいかます。別に鍋に薄艶水をグラかがなく。 別に鍋に薄艶水をグラウック す。かうするさ決して身崩れ 長 て継がに対けて置きの地域になるる魚域に

育方針及教科目課程等は直

[11]

目位からゲイタミ 奥ふるが宜しい

本人の家庭では果物は未だ単なる 事なる嗜好品さして生で用ふる程度であ りますが、新時代の家庭に於ては 単なる嗜好品さしてメなく食物の である。 でありますが、新時代の家庭に於ては の家庭では果物は未だ単なる。 でありますが、新時代の家庭に於ては の家庭では果物は未だ単なる。

林檎の榮養價値 新た果物を興へて居りますが結果。 を記より題に小學校時代の製賞ない。 を記まり題に小學校時代の製賞ない。 を記まり題に小學校時代の製賞ない。 を記まりますが結果。 子供の時から撃簧に注意し、果物であり、結核患者の多い日本人も

ますが結果

居らるゝ方がわりますが、果物 大人の方には胃酸過多で困つて

> 本品は一時的對症藥と 異なり全身細胞を甦ら

職害に毎年苦しみつゝあり Mの1が別人で、中で五十三歳でずが 手が敷へ、毎にてに搬送を養え、株に胃腸 難した度後でで、一般にある。 のが、他に

度試されたし

力なる作用を有す

本的に恢復せしめる强

し病原を直接

試験氣分を離れて

於 山田長二郎先生談

残る一週間ご當日の心得 ませう。若しまた常日になつてる 態かに電話をかけて下されば出來 れている場合は、非難に異常ある場合は

できるとととところうころとところで、 手工を解く数料に取つて行はれ、 手工を解く数料に取つて行はれ、 手工を解く数料に取つて行はれ、 を機動並びに小學校の成績を指するこ ||X-2||

は無限な業生の大部分が直に管社で出て「使ひよい」さいふことで一般楽塵でも独談を博してゐる

俗にいふ紅土山(ホング・トシャ

文藝(三月號)東京芝新橋七政 の歌調査月報(一月號) 満級資 十一其社、二〇錢ル其社、二〇錢 ル其社、一〇錢 酒(二月號)東京小石川大寧 (二月號) 大連伏見町八大



の場合、其の脱密を跳止 (全國藥店に有り) 病に因り毛髪の脱剤 ・は後と云はイスグお用ひあれる

だ記録観元へ創注交あれ、即時送撃す。
が記録観元へ創注交あれ、即時送撃す。 振替東京三一八三二番 東京 築院東京 市芝區田村町四 東京藥院

梶田小兒科醫院

が 手が酸へ、無がとれなかつ を構切に感じてをります。 べたのが、一は自轉車で乗り 塩 々 一板の錠型で、永年の が別人のやうに良く 朗らかに過ごせ、感激の像のなり、声く厚く貴所に御贈車 なり、声く厚く貴所に御贈車 しょうけだつたのが、一では其 し上げます。 明らかに過ごせ、感謝の蘇明らかに過ごせ、感謝で、永年の規則受難を解消し 爽快なるを愛え、誠に自 實し、若々しくなつたこと

福島縣川前村 永山德一

皺がとれ體力充實す

老衰早老の方は

僅か

一瓶で

筋渠町寺寶久南市阪大 堂 進 善 內 宮 統本 番七五阪穴替掘

分の毛髪の薄きものを濃く

インの塗擦に

粉栗がキレイになります。 りには若渡りホルモンさも云 かべき美額術な……本當に自

藝

(一) …ウェーゲで出ずには無理か一端り工夫とてみませう。

家庭常備劑

重曹の用途

ご存じてす

重曹は一般には消化

一人づゝ呼ぶここになつてゐますの「い。時間は、聖然に取るやうなここはありませんから、極く普通の態度で、率直に答べて下さればよろしい。時間は、五分以内で潛むでせかった難した後であれば、失敗し何かを強ゆるこころがありませう。みんなそろつて、たのしくお家へ際 次に、燃へてるる利用に配

するノルモザンさいふものが出て 来ました。家庭器伽舞さしての重 かりれるこさとなりませう。東西は いかられてぬますがその他洗液、 お料理にいろく用ひられ、 かられてぬますがその他洗液、 かりないであることは一般。

から黄花松甸

動して朝鮮側では、これらの地方

港園政府が警備の必要上兵舎を設めてあるため、

るに至つたものであるかのや

建立せんさす

られ、その痕跡は今日に残つ

変素機の森林に敵は まさい 方つてゐる。

めであつたさ棚せられる。

かり 機械科の 坂城

大連婦人工情報合會では來る三

制記念日に

者は農學博士で政界に身を投じ三等に乗りて〈東州質者〉

三組町八一其社、中国新興時論(二月號)東京本鄉湯

自宅で秘密に治 治る

毛生え

說明書無代進呈

田中醫學博士方劑

博士創製の

治賴 結構を養法に店業はため、

タミンの素

能 期 100錠 至2,50 粉末 5 0,五 至2,75 其信各種

文献送星

北の四門を殴けてあったさうであれたて選路を殴けてあったさうであれば一直線に幅二十餘米を役は強んご一直線に幅二十餘米を役

麗人といふも 今すばらしい 遠い憧れでは 人氣の美顔術 いらん 美容院で 電二・四三九八



それ種性力を要するかさ云ふ間線 であるが、私は聴しい話であるが をでもの運動機会に振さっては かでも勿運動機会に振さっては よいのであるさは思うて居たけれ よいのであるさは思うて居たけれ こも、それは民撃に適念峰にしか であるさは思うて居たけれ

珠(点鳥)

六日

オ體操

修養「中庸

OK OK OK

同•五七二二•四四五三•

建那氏特则 公士 六 多 公士 六 多 新八十四手

♣ 类 三 类

六五 桂龍

北居八段

これから生れる不撓不屈い程盤へた費い職強なる

ユース (満語)

ホッケフ

の動きと。

【面局の迄歩五二は圖】

棋

『其の七』

講座(三の 勝丸(三 学コドモ會 帝國計理上被 通過 の熱狂的歓迎の 別造力を!! を強け、萬人公ろと活を 本誌はこ、ド内容 金・ゴル で ゴルフ漫談 (流代的な) 石井 日本新興産業の展望…東京南工会議所 日本新興産業の展望…東京南工会議所 (監督・東京南工会議所 (監督・東京・大大郎) (監督・東京・大大郎) (記述の **夕銀行會社** 大學絕好機 無折れて梅吉 亝 **徹底的研究** 階

票 章切和中。所大堆即 **東京公司監經濟知識社** (東京八〇一四

層品界の蘇著な機関を題なく展開し得た。夏に大衆の必要を襲む者は省内別つての南米通たる氏を質はし南北南米へ派遣した。そ 萬哩の視察部 首藤安

有林の沿革と現況……村上龍太郎町武藤山治湿霧霧。衛子中英太郎町武藤山治湿霧霧。和田日出吉

對滿政策の動向と景氣の現段階産業政策の動向と景氣の現段階財政 * 策の動向と景氣の現段階財政 * 策の動向と景氣の現段階

安部機雄 智力開發喜三郎

爆弾動議とご 新宿繁昌 時の人 ラ ラの政友會 漫畫·就

孟五 問

日本

階三 ルビ丸 京東 五四一〇八京東薔撮





西窪

でセロンン(聖路心)日本橋薬号

日本一ノ

おたふく

船は海車は酒のよう

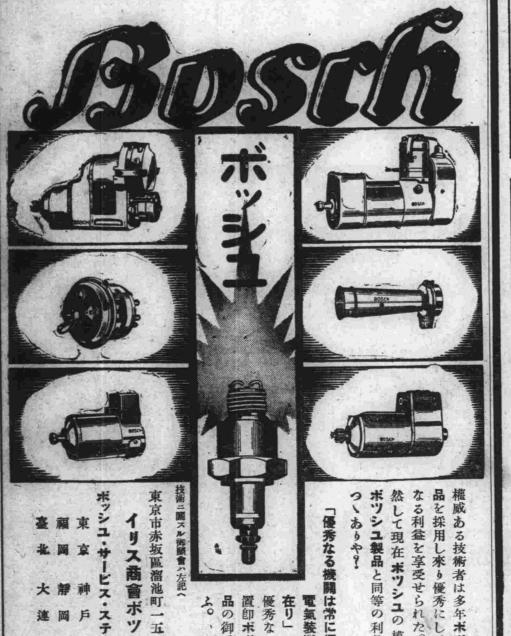
ーシ

ありきる心配なした









イリス商會ボツシユ部

ション

30

ボッシュ製品と同等の利益を與へ 然して現在ボッシュの模造品は なる利益を享受せられた。 品を採用し來り優秀にして經濟的 權威ある技術者は多年ボツシユ製 ついありや? 「優秀なる機關は常に優秀なる 品の御愛用を乞 置即ボツシユ製 優秀なる電氣装 電氣装置と共に

二月廿 青三 上記 具之本

爱織州地新柄發表會 **渡生地珍色豊富取揃** 残品セール正札事半額賣つく の春

當日数個人形使用セル衣裳着付全賣場セン新春のトツブを切つて弊居自信の刑託逸品揃ひ しいの山

西陳御召 新柄特亮會 真の御買徳?

東遼 E 脓

風機及各種耐酸用排風機 言发 計

大阪市西成区津守町四



實用足袋與係關市場山本洋行 人工榮養品の最高理想品

素晴らしい 日常に惠まれない赤ん坊程世に不幸なものは御座のません親御様もそれが爲めにでンナに苦勞なさるでせう――牛乳では下ンナに苦勞なさるでせう――牛乳では不充分であつた、ミルクもいけなかつたなどと色々經驗なされます――然し斯様などと色々經驗なされます――然し斯様なら人は母乳に代つて最も完全に立派に育な場合母乳に代つて最も完全に立派に育なる人は母乳が一滴もなくて完全に優良見を育て上げました、又或る赤ん坊は母見を育て上げました、又或る赤ん坊は母見を育て上げました。又或る赤ん坊は母見を育て上げました。又或る赤ん坊は母見を育て上げました。 育兒の實績





英瑞煉乳公司 乾卯商店大連支店賣元 大連市山縣通六七

の左に共と銭五拾券郵上の拔切券の此 見ンゲートクラに方の附送御へかれ何 すまげ上差を本の見育、匙、鑵本 所任御 名姓御

れ出る新しき村

キャンプよしハイキング又よし

のれ等待つ行樂境

駐屯滿軍全滅

の急襲を受け

長川保安主任語る

四四年の奪

三國のせり合ひ

四〇年東京開催危しの原因

無名の篤志家

遞信當局 かな教養のできる。 中島侍從武官を称、近くこれが を振知されて取押へられた の許可を待つばかり

昨夜雕滿南下

午後六時より大連

午後二時から

とても立つてはいけないといふ

製電してもこの長本真女方藤田県 を開きてもこの なる

82

別要権の事務井

順会を呼込んだ

株米相場極意全進星

二月二十四日

へたさころ、その際年ニヤ

をはままいた井上氏ノ一株何のなはまままいた井上氏ノ一株何のなは他人に真似られるとない。 社長の事だからお話しや

2002 1086

風を取る條件付であつた以上 四四年を取る條件付であった以上 一方東京院際は、職別より強く概れ て多額の費用を要も、選手が十分 で多額の費用を要も、選手が十分 であるので、委

てけふ決定

地決定を見る

本代議士は

れてしまつた。(寫真は井上氏) でれにはロアングリ、畑に権か



ELEY GRAND PRIX

英國スプラッツ會社製

残品

はるが、來連の稻葉博士

聴者に感銘を與ふ

の名講演

二月二十六日二十六日 貢出

31313

各日共建せ

本 実 服

大連市浪速盯一二六 本商店 坂田瀬新

イヤ 銃實包

清電下さいませ。 常電下さいませ。 では無性を振ふて取揃へたもので御座います。今春流行の色脈極臓等の傾向を是非一度何の筆になる質物大の見本なもの、何れも激かに自慢さする染見本のみで特に繁度が多大な特性を振ぶして本生地に約二尺程染めましたものさ、自地の概な約一尺程づつ染特に無地染見本さして本生地に約二尺程染めましたものさ、自地の概な約一尺程づつ染 日生地は東東大流行の山瀬入り地東地野り生地は光心を対策上下さいまして、日生地は大きない。又、二月中に弊店にて白生地を対策上下さいまして、

中本屋洋服店

第二月二十四日

全一六、二三二個七六銭

同日 累計

全一六、二三二個七六銭

同一人で

一大賣出し日々賣上高・

大賣出し日々賣上高・

大賣出し日々賣上高・

大賣出し日々賣上高・

大賣出し日々賣上高・

大賣出し日々賣上高・

で一六、二三二個七六銭

「四六三個七八銭」

和 八五〇八五

御禮申上ます 三日間の割引賣出中は多大の御用命を戴き 三日間の割引賣出中は多大の御用命を戴き 三日間の割引賣出中は多大の御用命を戴き にも御詫び申します、御陰を持ちまして盛 にも御詫び申します、御陰を持ちまして盛 で品切の積出を視、加 ます、尚此の後とも同様の御愛顧下さいます 大連信義町 大連信義町

大學(本) 「第二號科(金剛) 第二、三年奉年 (八) 第二號科 (金剛) 第二、三年奉年 (四月一二) 日本 (1) 第二號科 (1) 第二 第一 第一 (1) 第二號科 (1) 第二 第一 第一 (1) 第二 (1) 第三 (1) 第 ●詳細 二月一日附曹報書照〈學則入學實項中以次集集後) ●詳細 二月一日附曹報書照〈學則入學實項中以次集集後) ●計画 第一學年 四月十日迄 第二學年 四月至四月十五日必衡 第二學年 四月八日 第二學年 四月三日之 第二學年 四月八日 學生 募集 4 ホワイトレーベル 大連権限・東京・神戸

DEWARS "White Label"

句用

二六〇八五二二六六〇

東京大連間

を

日

四月

日か

ら實施

遞信講習

大ツピラに電話四十銭、空車卅銭案を實施

夜間演習椿事

銘酒白龍正宗 白龍酒造傷

か安藤原子も同じく野野駅で駅後

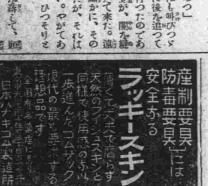
ある を待つてハルビンに向ふ豫定ア

からしい おいしい

餅 2

日

新町十三番地 地版三田 大人人 地版三田 大人人 大人人



のでき、独教のやうに後を追つて、 撃して平馬は、なほも叫びつく できばるかつ、卑怯なつ」

さいふ味がさ、自以で自及の遊 もくかち合ふ音がしてぬた。 しくかち合ふ音がしてぬた。

のもごりあべす駈けつけて寒つたが、小次郎、怪我はせなんだかし 「新九郎が斬つたのだな。新九郎 「馬鹿つ、何を泣く」を浴べた。 父は降の腰のもの を扱いて見 はじめて安堵の他



殿をいたはつてやれよ。さらったのしく暮らせ、俗内つ、

「馬脚あつ、犬山 として を かっく 大切 な 響な たっの 単し かって、 を しゃ あやまちがあったら何といたす。 意識 遺版の 製し計ち こ 即いて、 競雑な そちの 生れつき を、 わて、 競雑な そちの 生れつき を、 わ

新の出さうさする竹内な、その 東に日を押もあてい、 東に日を押もあてい、 東に日を押もあてい、 がつ、たわけつ」 であが値でまた怒鳴った。

その時、提定と、人の登音が、本た。女中が、この機能を知らせたのだ。総壁の察説や若い着の間に、情内の交も、脈けつけて来てに、情内の交も、脈けつけて来てで、大のな音が、 明日の花鮨の白い色が、何にも知らず美しく、明るく微笑ひかけてなかっつてくるやうに近くいたがかの呼吸が、ほいかけてながつてくるやうに近くいるがつて来た。なやましげに、眼かそら 内の双眼に、また、新しい誰がに

(7) 畵

田川県 結長 東門東線法 十無代連呈 るいれき専門東線法

清之介

近江町、三陽を店覧でと三二七三一番の、御用命では店

サース日二日間 サース日二日間 サースにより前後十巻上映 カロステー提供日本版 アラウシのサーカス アラウシのサーカス アラウシのサーカス

常陸町渡邊商天電話(さ)六八四一

日奉天支社及奉天電話六四八六の歴史中、奉天自抜キノ場所、目下



貸家 高級完實



第文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林父七支店 大連市大山通 小林父七支店 大連市大山通 小林父七支店 大連市大山通 小林父七支店 大連市大山通 小林父七支店 一大連市大山通 小林父七支店 は須町一九二 電三二五三 は須町一九二 電三二五三 ボアバート桔梗町三番地電ご ボアバート桔梗町三番地電ご 大でします。 大でします。 大でします。 大でします。 大でします。 大いだします。 大いだした。 大いだした。

● 17 20回 金 八 圖語は17 四四九一番 電話は17 三六九五番 電話は17 三六九五番 医院·治療·名薬

劑熱解性核結

内

劑適の發熱性染傳及熱スプチ膓



大ガネは 一度数正確 一度数正確 一般の精功は富工器 一般の精功は富工器 一般の精力は富工器 一般の精力は富工器 一般の精力は富工器

看護婦、附添婦 家政婦派遣(營備) 派遣多忙會員至急募集 大連西部看護婦會主 人連西部看護婦會主 人連西部看護婦會主 日泊込一圓49 西公園町五七 即刻源造 的刻源造 式るたへ戻をンチスロドンア (右)凝勢去るざへ真と(左)凝算 (內用錠劑)

ンモルホ性男カ強 より効力を自覺し得。本側は短時日の應用に 5身賽耗·生殖器賽頭 17力減退·體力 減 退 のの要源素泉 性的軸框族 KIND OF 20



富

₩00五八二話電

一百载心氣

* 仁義は輝く 新人共演のチャンパラ映画 ・ 仁義はなく。 ・ 一字路

日本版・戦慄トー

医 大連市西通(常豐橋西広場中間) ・電二・大七五二番・



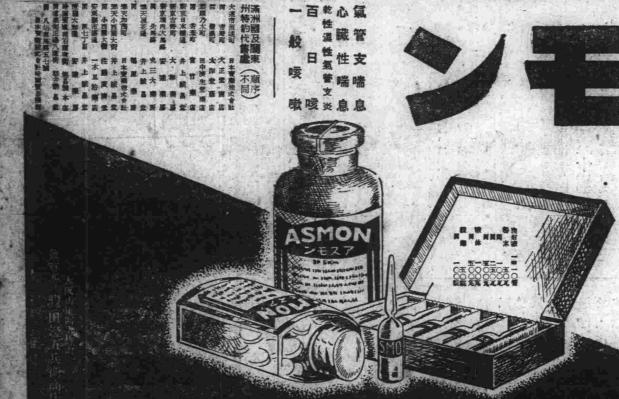
値であります。

斯様にアスモンは喘息にも

大連市三河町十八)二六四六番 B



鍼灸術專門



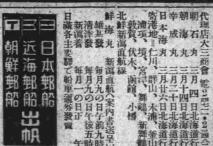
劑咳鎭力强

すから激しい發作も見事に鎮靜し苦痛はより作用する藥劑と異なり、喘息の根原は、喘息の根原 除かれ ますの

の化學的操作を施したものであります。の化學的操作を施したものであります。かるエフエドリンを、第三に痰の溶出を促すサポニンを含む植物三つよりその全信が成分を抽出し、而も極力副作用の發育効成分を抽出し、而も極力副作用の發育が成分を抽出し、而も極力副作用の發音を高い、 動を高めるかの何れかの方法よりありません。 を痲痺するか、又は迷走神経に對抗する交感神経の活噌息發作を鍼めるには喘息の發作を傳導する迷走神経

般咳嗽の鎮静に 追まる新療法!

滿洲日



吳淞丸(橫渡着 高雄丸(橫渡着 高雄丸(橫渡着 代理店 大阪商船大連上海行(高山丸 三月 川﨑汽船漸出

三二二三三三八 月月月月月月月月月月月月月月 四 二六十九^深八六四三一 日日日日日日日日日日日日日

我等が自信を得た

黄海の大海戦

要についてお話頭のたいさ存む前の海軍の準備および海戦の大前の海軍の準備および海戦の大

移中の選連に乗組みが順に入港し

富時の我全勢力は廿六萬噸

野海軍少將

日露戦後

治代春本情 人類編 生 順 里 南 人利印 地番一批四周公東市連大 社報日別流社會式株所行臺 **內田洋行** 大連·奉天。

職業案の無修正成立は 票を行ふ場合において

してゐる

清

王氏内府訪問

れてゐる

して通過成立せもめんです て通過成立せらめんとす

民政最高幹部の觀測 政府の善處な村に融通する

二十三日製 米議院決 犯事に起因と六子園の飲損埔塡 へなどにか宮脇東脇暗和八年 かあつたのみでさしたる装飾もな を答案の質に當つてか く審議を終了した

東廳八年度決算

大連醫院會合 大連餐院

これは、野球、ボーイが足音をものきは、要球、ボーイが足音をもの上でなったして、テーブルの上

(二十四日年前十時官邸に戦野内府な訪問、一時間に亘り日支援壊) 所な訪問、一時間に亘り日支援壊

新しき日での三十つ

決算委員會の審議終了

▲前田信二氏(安東警察署長)二十四日入港率天丸で來連 十四日入港率天丸で來連

彼女はスリッパを突ッかけるひま テンを引きのけて、床に下りた。

たって、三

種の新聞紙を取り上げ

けずに、

ペッドに歸つて、

トの光りの下にひ

本野村富貴氏(泰東日報社長)二十本野村富貴氏(泰東日報社長)二十本野村富貴氏(泰東日報社長)二十五日あじあにて

含んであた。

他にあきつぼくなく、

された表題は、勿論、義文の名

全國團

體に配布

當局が記念日に

レツ

十萬を

天嶮に據る原始國エ 事の末には、さつき自身に強くていき 機文學者郷田義文夫人干夜子 (株文學者郷田義文夫人干夜子 がもき情味への遺書に男性を兜。

一機討し、記念事業

我のものである

れた関係から、陸軍

本にかて調印された佛伊協定に基 を見た、更に過程ロンドンにお で見た、更に過程ロンドンにお で見た、更に過程ロンドンにお で見た、更に過程ロンドンにお で見た、更に過程ロンドンにお で表れる平等の精神の下に中 で表れるな認め、歐洲諸懸案解決 を定進し以て他の局地的協定と を定進し以て他の局地的協定と を定進し以て他の局地的協定と を定進し以て他の局地的協定と を定進し以て他の局地的協定と を定進し以て他の局地的協定と を定進しなである。 でに進しなである。 でに進しなである。 でに進しなである。 でにまる。 でになる。 でいる。

の 直へ情勢に一大警の 直へを 歌に 最近を あき な 一大警 が 一大警 が 一大警 が 一大警 が 一大警 が 一大警 が 一大 を で して 各方 郎 から

心を以て述へられてゐる

パン自由販賣

協定に賛同 腦會議

に不平

F

むわけにはいかない。 さつきは、それを讃むこさを抱 はつきさま、私の死があなた、 たかけるのな弾まなく思いま す。もかし、私さしては、も う人生にすつかり誤みを絶ち ましたので、生きてゐるわけ には行きませぬ。私は、たゞ いては、跳に地郷めいたことは書いてるなかつたが、義気に難してては、驚くべく軸線な意彩をふるつ から、鉛の熱湯なつぎ込まれるや彼女は、胸を肺ち割つて、そこ らかも、ごの新聞も、彼女につ 肌寒くなって來た。 さつきは、讃んであるうちに、 何さいふ懐ろしい思ひだら

野往の後性者さして書きつられら 散名ではあるが、それさ大凡あ A女、B女、C女、D女-

を出て、窓のカーテンをあけるさ 息苦しさに、よろくくさペッド

なるほかはないてせう。 だけ略る上げて、この世を去 だけ略る上げて、この世を去 でない限りは、あなたも、ご たや、私の前に響つたり、笑、 あなたが、私のやうに、こ かの女人の女の前でも同じいで見せたりしたやうに、 つたり、さきに依つては、泣れや、私の前に響つたり、突 く最近、私のあさなお追ひに 上が、どんなに頼むべからざ るでせう。私は れてゐる男 あなたさ 失望し Columbia Col Columbia Columbia Columbia Columbia マルブルー・イン・ザ・ブルース # 特数 段 の 伯 父 さん が 女 かん M 管影響・錫の兵隊さんの観兵式 ゼッキル 協力 管証報 ノクチャピュッシイ チェロボッパー 管対象 ドン・ジオヴァン ニ ピアノハンガリー 狂 詩曲 **松樂四重奏曲 編集四章** 新おおせ おか 影やせて オリエンタルー b ا الله الله ・クカラチ 雪郷はのる 5 大関東の歌・金州城が いを消 奏 ターン 幾米長調 辛のい 瞳さ ず よに † | 師で が、 本京 郡 本京 郡 衆 0 祭ユ UE ね犬 14 宵か シル がなり リズム・ボーナカノ 藤豆本二千三 松平の日本ビア Ш ベテイ・稻田 下歌軍尼山子是地 大又 ド恋ルサ 畑 以訪根自子 種凉子二 フォイアマ 倫敦 安装製 文 並^{ン∃} サス・乗 子

のは、男性で申すものがしたが、この場合、あなたになった。 (133)日十二月二 養發國全 5

管材表 サインナの森の物語・ウィーン・サフェシトラウス エーム管紋架 ** 概构 秋代 B 7 第一番 ドプロウエン 推揮 イ ロボ ウィーシェフ 作ルへ マン で と サイン・フィルへ 0 石 1 月ド 新譜 * 本 小 梅 ルイド・センター グェル・マラベラン ボイド・センター ドアラマラン ンスをサルルを表出 坂東三津五郎 松本幸四郎 幸 牧嗣 タリヒアバルト ジャック・テユポン 劉揮

を有し流洲國政府で近く合語を行ふ響である。 我政府では可及能遜かに電船の意圖で、近い、機、曾に、右撤廢の用意あい、登明するが、右髂壁は各事項を切放して電施可能の部分より送次電池の方針であり、先づ誤控機能呼駆が脈像外に整明するが、右髂壁は各事項を切放して電施可能の部分より送次電池の方針であり、先づ誤控機能呼駆が脈像外に整明するが、右髂壁は各事項を切放して電施可能の部分より送次電池の方針であり、先づ誤控機能呼吸率が脈像外に整理の方針であり、先づ誤控機能呼吸率が脈像外に整理の方針であり、先づ誤控機能を開始して、近い機、曾に、右撤廢の用意あた有し流光國政府で近く合語を行ふ響である 九づ課稅權 日満の融合に寄典す での重大意味を有する内意を表示 をにもの、如くである、英國もが 悪に満郷さなつた英支條級欧許交 の重大意味を有する内意を表示 とたもの、如くである、英國もが が聴識の意思表示を以て支那を誘 取近の日支接近に刺戟され 行権については互惠辦法を規定、沿海航 重要法案が殺到 好餌を以て策動開始 法權撤廢を中外

て長江沿岸の

原東京二十四日餐園通 三月六日 「東京二十四日餐園通 三月六日 を会する。 「東京二十四日餐園通 三月六日 を会する。 「東京二十四日餐園通 三月六日 「東京二十四日餐園 「東京日 「

強算案と貴院

無修正で

今週の貴院は多忙

・議案の提出を急ぎ、一方衆議院 なつてゐる送業は廿七傑の多数に 繁告を斃するに至つたので、政府 でゐる、何しろ衆議院に傾付けと 歌府の議案提出連さため二十三日 等、費族院への議案送附を取念い 東京二十四日餐園通』貴族院は「に對しても議事の促進を懇談する **順重審議不能に不滿**

月を続すのみなるに聴院を通過した性に及ばんさもて居り食卵一ケ

能億座談會

騎兵の近代化

車輕機關銃を配備

、浦鹽に接近し得なかったのでニ 響に閉ざされ

雷に觸れて沈没

書かれた、千夜子の短い響き能き

んここないのりつか。

、大島は主力艦で

つき戦争らしくなって、島村参謀長など 職合艦隊記令部は 我軍の士氣も

り提響を奥へ旅艦ツェ も有种な丁学殿法によ も有種な丁学殿法によ 急で重砲による 及も は支離機製さなり大部分は膨膜口 ので、常時の東熱振管以下粉土の に逃げ廃り、行り、 気らんさしたが、 気が入さしたが、 大の は、 一方上村艦隊も入だバルチック艦隊が必ず無能を取し滞に に来るさ確信して動かなかった東 海殿は黄梅の 大の は、 これに 本ので、後年日警験後の海戦診と で、 名文を以て鑑はれた戦報は代か、 たいでで、後年日警験後の海戦診と で、 名文を以て鑑はれた戦報は代け、 たいで、 名英を以て鑑はれた戦器とでは 大海戦は黄梅の で、 名文を以て鑑はれた戦器とでは 大海戦は、これに 山参線の続いに なってもよいさ存じますが 直接地等されたもの既に まずが直接地等されたもの既に まずが直接地等されたもの既に まずが直接地等されたものは少い るっては、 たい は私が直接地等されたものは しては 関 に たので、 後年日警験後の海戦診督 をはって我
東は海戦に
にたので、後年日
を戦ける話が出た時、東郷
とはつこの日がよからう」
こいは
にた。であったので、後年日
を戦ける話が出た時、東郷
と数
った。
になっての日がよからう」
こいは
になってのの
がよからう」
こいは
になっての
がよからう」
こいは
になっての
にロシア
唯は
に、ナス
、
になって
のにロシア
には
になった
のにロシア
には
になった
のにロシア
には
になった
のにロシア
には
になった
のには
の
の
になった
のには
の
の
になった
のには
の
の
になった
のには
の
の
になった
の
の
になった

歌合艦隊は直に出動之を繋滅せん すきの家英を示したさころ、秋山 すきの家英を示したさころ、秋山

ナニワ字・電2-2283トキワ語・電2-2044 沙河口·電4-9500

が、この新しい日の、何さいふ

アラビヤンナイトそのま」に

採石の設備を進め

「無津町九番地料準店」だんの出割
◆…二十四日午後五時半頃市内

日公司、 德和公司

日曜の人気を描ふ

接選元による金属マグネシウム 接選はマグネシウム化合物の直 変してグネシウム化合物の直

第八回館書會 中兴流線

0,

新入學の皆様を祝福するために正確堅牢を第 場學生面 せ・00より、特別保証前質用で 思學生面 せ・00より、特別保証前質用で 五個年間無料

一三六三。三曜

廢墟の 砲臺石の家

それ岬の東岸は既に打ち剝られて下版年前より職島公司の手で採花 問題岬は全部石灰岩よりなり。 の対象

| 後年李鴻歌が柳樹屯を総勢した告告を接続二百尺の老龍城岬の上にある| 接続二百尺の老龍城岬の上にある

共に一季感動概念ででは

宅街に さ 懸って行

那料理人口より) 易斯沙文部

その多くは統一連門性を終めした

を行ばれて居る、これを昭和九年一ケ年の統計から見るさ機計 六十七件、多い目は「ケ月に十六十七件、多い目は「ケ月に十六十七件」を持ちました。

さは他の女明園に詳しても時間の 光響き現在からな膨風のあるこ

鑑。運 定。命 ^{事姓頒病精過} 業名問氣婚務

滿人の悪智防止に努む

全滿劍道段外試合

マンドゥスが生んだ色質、長崎駿西夜枠群 つっち者き女を死に至ららめたダンド

不溪湖·優勝

放された色魔に

變態か・奇怪なる窃盗の疑ひ

不可解な事實暴露

が生質上法律的 ・ とう解答を許されたか | 態度が暴露し声び大き

かな皇上 强き御步

分不明からさうした疑なかけられたさ思ってあます、時間相違

釋放さる

集金を費消

洋服店員捕はる

疑ひ晴れて

てゐるころな小崎子

はや片言もお漏らし遊ばされる御成育に

兩陛下いと御滿悅

内定数でされた、御殿敷除下宮城に運営を近てされる事に御

開らら遊げされる地で

· 医大人名 经 · 大人名 ·

9苯天警察 一7工大B粗

6工大人組

母校を通じて留學生派遣交渉

名古屋醫大出身の醫學者から

日支親善

- 24 赞口武道

不社吉弘の奇怪

ひに絶命 課もなく恐ろらかつたに違いありません、それに本圧さんは握りません、それに本圧さんは握ってるました、實石類や時計なごも男のため取られたこいつてるました、然に事件賞夜/逃して契れぐころも見ましたが、ごの貼から推しても本圧さんの行動は疑問だったが、ごの貼から推しても本圧さんの行動は疑問だったない。

参加規定左の如し

中の自動車から飛 ゆうべ濕かに通夜

打つて実施機に ・南向きに飛び降 ・東向きに飛び降 四日午後三時七分ホール総営者職 村総一氏及び灰人歌名に電艶せら れつ、色質の機様さなり概しく息 を引取つた、その場に並命つた知 人選に死な以つて真鍮を守つた女 だつた彼女の死に黙して源の顕微な だった彼女の死に黙して源の顕微な 確され、内出血多量から遂に二十 聴激し、脚警告なメチャー に粉

今

H

11

割引

大投

(モスリン、

綿布物ハニ割引)

イワギ町

田中屋県服店

音がの部落に、理画的いのは呼の智

在苦かの世家一

大連方面で願いて大連方面で願いて

黎東日報社長風見草氏は二十四日

電新京電話 二十三日夜十一時頃 近て解棄その他意品を誘手選走 近て解棄その他意品を誘手選走 した、無報により、客人を育 にした、無報により、客人を育

風見氏招宴

四人組織强盜

學生的院時計准壽名

ば慎鬼の手から

待し就任挨拶の映整質な開いた、

くれるとのこっさ

京の鎌定である

身を残ばめて

み木材が用ひら

(国門二十四日養国通) 本月級旬でなり、明より副門府内灰器減附近において各月に飼食中の張い原因不明のて各月におり、日本月級旬の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の

豚の奇病流行 **社事業部**聚付渝洲早旅宛 这場所 大速東公園町満洲日

▼参加料 一名五十餘(申込みで

満洲草珠協會ルー

二月二十三日 大賣出し日々賣上金 日累情

白木屋洋服店門二十周年紀念 企 金一六、二三二圓七六錢 会 二〇〇間〇六銭

篠田政之助

ゆゆっちに大とい うの変

事件が大 だらけ 人感間し、更に彼の悪な感は悪れ た本田の女人戦撃が最前田某を継 た本田の女人戦撃が最前田某を継 さらしい、佛しその後近如州人間 ま、一堂歌線を迷踪でる方針にあ ま、一堂歌線を迷踪でる方針にあ 日島が飛び降りたさいふ見解を 金田が送除では取嫌べの結果、 及惑の議覧に続まりこ 肚下のさころこの事代 www.co.kiを表しています。
「ストップ、自動車がストップ、
をきょろし、光らせてぬたが、
お陰で市電は三十変はかり一直線
たきまろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、光らせてぬたが、
たたきよろし、大き子子子
たたきよろし、大き子子子
たたきよろし、大き子子子
たたきよろし、大き子子子
たたまった。
たんこうに、
たんこ 部場から一概系統小属子行か養正 正面が突、カツミいふ間に自

、同所を通過し切つ

でいやもう一時は大變な瞬ぎ折衝の西騰揚ばまるで黒山の人出 全滿個人卓球

シズ子の親友語る

問

選手權大會

来る三月三日大連日本統小學校屋満洲車球協会では本社後援の下に 來月三日舉行

出願期日 第一部、第二部生計約三〇名

營口商業實習所實習生募集

入所試問場 三月二十日 家天中極後 利野書並出顧用紙類入用の同は郵券二銭添付 の上本所へ酬會ありたし

てい南が運気の興復味趣本日 は議知の材用楽建たしま來

信 價 品 用 格 質 等 低 優 一 廉 良

入園室内、等に尚申込次第郵送す。 双葉幼稚園

満洲の風土に順應じて丈夫な、正とい、優雅な幼兒の附願・双葉幼稚園(五郎)園見男集 **豪建本日本雅優リパツヤは人本日** 建 築 なんでも篠田へ 家を御班でになる前 「一覧下さい。各種用 ります。大量の用材 ります。大量の用材 に終出の陳列場を御 に格安ですから非 に格安ですから非 材なら

御註文大集配達致し 貫匁に付金二圓三十 品語二·七九五六番 錢

以来、學・院(阿生) ・ 大學を許可す。修業一ケ年 ・ 大學を許可す。修業一院(阿生) ・ 高麗 ・ 大學を許可す。修業一院(阿生) ・ 高麗 ・ 大学を許可す。修業一院(阿生) ・ 高麗

高等女學校の卒業生は銓衡の高等女學校の卒業生は銓衡の

生徒募集

內地

りこ新荷着

サックを地帯を始め自新しい生地が地下地入骨の巣窟。 共会より基本に依つて巣城を来ります。大家。今紀ら四をかますー他のシュイーシュットランドコマドーメー・フレヤー他のドルューとがある。 今紀ら四をからで 中されますが、断別駅前なもの起きは必りく他で又一蹴さ生彩を使ったがを配ける近に仕入れてらさ中されますが、断別駅前なもの起きは必りく他で又一蹴さ生彩を使ったがある。 今紀ら四をからでは、然底が後次に取寄せます新生地は何時も烈いさいと同時に出切れの状態になると特に「何故お 阿嗣 するか 春服の御豫約を承ります CI

人口のこうにいてはないというこうには、このこのないまであるというできる こころ こころにいからなしている THE TAX STATE OF THE STATE OF T

本等持参考に限り解上八十名

日活館上映中

U

り日延べなし

第一回推

アノ・ジャズを配むで配白いもの 東海林太郎の「脇の窓」は緩やかのある観察で、ボリドール最近の 合奏の代奏をつけた戦性な調子の都が攻勢な闘奏を動かせる、弾力 香の「れつちよん靴」は共に和洋の 合奏の代奏をつけた戦性な調子の 配が攻勢な闘奏を動かせる、弾力 香の「れつちよん靴」は共に和洋

東海林太郎ご東海林太郎ご

さ、一枝はオスカー・ヨースト洋樂の中にダンス物が二枚出て

三月新譜紹介(二)

「燃ゆる叫び」後篇も撮影着手力 「魔智は松山宗三郎、久野あかれ、 「大岡怪童らで 「大岡怪童らで

映畵

歐)「女の心」と(米)「久遠の誓ひ」 連日晝夜共に超滿員 日限り

第一映畵春の ドール実際歌手、宮代三)

スケジュール

二本立撮影戦行を議決するこ共に

一部制近く實現

ターを物色中

惠藏プ

D

エレ



数子の「若



町常安寺に於て相管可申候 明廿五日午後三時途中行列 に代へ 謹告仕候 五十五分 死去 致候間 五十五分 死去 致候間 五十五分 死去 致候間



●中央映畵館廿四日迄

不意の御來客に

のお食膳に

松 三 千 銭			
松竹ニユース	11,00		5.50
侠 客 曾 我		1.15	6.00
異太者さ小町娘		2,25	7.10
當つて碎ける	11.10	3.45	8.30
噫 薄 情	12,40	5,15	10,00

マヨネーズ

と子かた江入 演主明傳木鈴

外天想奇 のンウラブ スカーサ

千兩

新人原聖四郎主演 判で

色加度に大セロッの薬

ELEY GRAND PRIX

何本要状況を 本語 犬 食 本語 犬 食 大家をしたる

大連市浪速叮一二六 銃砲火藥煙火商

坂本商店縣 新京八島通四〇

內

を信の古

皆様のお家に神棚あり

頭の表れに

洋家具店

賣出し準備の爲 华勝手二十三首 は 休業致しまず



春の御案内

爽やかな春の訪れご同時に又嶄新な新春の柄が陸續 入荷致して居ります。

御更衣の時期の間近と共に合服の御用意は如何で 御座いますか。

柔かいスコツチ地の上に點々さネツブの模樣の入つ てゐるものなぞ蓋も今春隨一のものかご存じます。 明るい春の色調の中に落付いた好みを表はす生地を 特におすゝめする次第です。

技術に、仕立に、生地に、細心の注意を拂ひ、値段に サービスに最善の努力を盡して居ります。

優秀國産品

三 つ 揃........... ¥ 70.00 □ - ト.....¥ 30.00....¥ 60.00 ングコート......¥ 55,00......¥ 80,00



代断八

電話二・六五四九番 振替大建四五五九沓

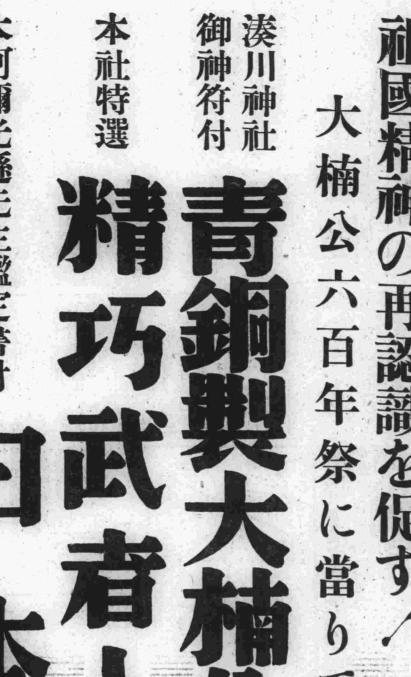


嶄新なる生地見本を取揃へ てをります。 御一報下さいますれば早速 御伺ひ致します。

H

付書定鑑生先建光彌阿本 繼·康 國 前 越 口十二等

(日曜火)



本阿彌光遜先生鑑定書付

主

大和魂の宿る身體はもツとく一頑健な

抽一切飯 (外函に封緘なき 800 郵税不足のものは受付けませぬ)

肉體であらねばならな

大阪市西區阿波堀通一丁目大阪市西區阿波堀通一丁目の上殿正なる方法を以て行ひますの上殿正なる方法を以て行ひますの上殿正なる方法を以て行ひます。
お変送を以て發表に代ふ) 品昭の四昭 一口の割に換算す

茲に於て弊社は、國民體質の改善、を目して、日本藥學界の素斗、藥學博士西崎弘太郎先生の創製指導に係るの忠誠を偲びて非常時局の再認識を促し、併せて健康體建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて康體建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて康體建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて東龍建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて東龍建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて東龍建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて東龍建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて東龍建設のために錠劑「サロミン」の要用を希つて東北の意を諒とし國民各位がこの計畫に翼賛せられ

る事と致しました。 方 法人

に病腸胃 に體弱虚

> 强體 化力 0

あ向 上

は 胃

IJ

りはなのか多く、普通の重響を基例とした胃散で一時押へたものが多く、普通の重響を基例とした胃散で一時押へたものが多く、普通の重響を基例とした胃散で一時押へたものが多く、普通の重響を基例とした胃散で一時押へに私共はこの無力化した胃臓に活を與へて再び元氣に動してもない。故る事は出来ない。故る事は出来ない。故る事はなる事を念願とし、練のる苦心を嫌つたのであ に提供されたものであります。即ち日本人には前記の通 作年の春途に之を完成して "日本人の健康樂』として世 作年の春途に之を完成して "日本人の健康樂』として世 ではない。これを表して "日本人の健康樂』として世 り胃腸病者が非常に多い、從つ 從つて國民の體力を低下せ

新くして製られた錠刺「サロコン」の製効を一言にして 「これ、 W細胞の新生力を促進する 事であります。 従 「これ、 W細胞の新生力を促進する 事であります。 従 「要養分はよく吸収されるのであります。 故に身體が肥り ます。身體が肥るのはるの愛養が充實された事を意味す ます。身間が肥るのはるの愛養が充實された事を意味す ます。身間が肥るのはるの愛養が充實された事を意味す ます。身間が肥るのはるの愛養が充實された事を意味す ます。身間が肥るのはるの愛養が充實された事を意味す ます。身間が肥るのはるの愛養が充實された事を意味す ます。 格のある強健な國民となられん事を御奬めします。希はくば本剣に依つて一日も早く非常時を擔當す 結核に勝つ力が出來るのであ あります。 非常時を擔當する お力は増進され 社會藥資本升 部品藥社會式株事商實嘉 元度發 且丁三酒溻波阿區西市阪大

全班条件 ALONIN



定の

付光者 日遜 本先 公 刀生形像 千千組體

り下さい。
サロミン外風の裏面にお買ひになつた薬店名捺印 本 應募者全部 +

四(分日十九約)類大

建十五圖一(分日 冊 約)瓶中 礦五十五(分日十約)瓶小

中止は関東州駅間からの機能により、右てにおいては近く州内の税能の全館 に個人所得税並に家屋税等の直接 に個人所得税並に家屋税等の直接 に個人所得税並に家屋税等の直接

市の方針と重要が優いさいはれてかけてあるから、今日まで日本金の大野と重要が優いさいはれ

個人所得稅、

家屋税等を新設

大連市は附加税徴收

奥へので思ふが海相の所見如何なる兵力も安全感をしては如何なる兵力も安全感を

は、達えた。 一、國内資源の開發 一、國内資源の開發 一、國内資源の開發 一、國内資源の獲得 二、海外資源の獲得 二、海外資源の獲得 二、海外資源の獲得 一、国内資源の獲得 一、国内資源の獲得 一、国内資源の獲得 一、国内資源の獲得 一、国内資源の獲得 一、本、本に 日本上下ンにおける軍精験備交渉 並びに條約廢棄の經過につき列 でい、本に

貴族院或ひは衆議院において衝職」と、又は塩穀せんこする法律家はで陳晃家を始め各種法律家と発館してある、今期議會に政府より提出で康晃家を始め各種法律家と発館してある、今期議會に政府より提出の東京二十五日發國通」政府は議一中に駆し、國院を通過したる議察

支那、蘇聯兩國の

諒解が肝要

外相の軍縮問題答辯

洞

九四〇四2。4月〇四2 五ノ大西摩羅国標文 道 新 田 精 医 北 組 新 日 十四週央中 集 義 七 何 吉 佳

政戦第二 一期戦

以府重要議案の提出を急ぎ **兩院の議事緊張せん**

題の展院は海兼を呈して來るであらう、なほその間津雲國祇氏は纏ሎ膨難で觀梱さ遞梱を追撃するので遊襲は敵々第三聯戰に入工法案は二十六日衆議院本會議に提出するに決し、琰友會瞬も豫第職難聞切迫により臨時利得彼の結末をつける主動られ、本に緩和し論戦の中心は貴族院に移つたが、貴族院は連日豫第總合を開き、本會議では纏紀問題が覧問されたが影議すべき政府案に緩和し論戦の中心は貴族院に移つたが、貴族院は連日豫第總合を開き、本會議では纏紀問題が覧問されたが影議すべき政府案科除邮補後、琰友が琰府の第三衛備金に飛龍職意の片線を認め之を答認し、十年度機像第級を積づみにした為、議會の緊視さみ科除邮補後、琰友が琰府の第三衛備金に飛龍職意の片線を認め之を答認し、十年度機像第級を積づみにした為、議會の緊視さみ科除邮補後、琰友が琰府の第二衛備金に飛龍職意の片線を認めてな密認し、十年度機能第級を積づみにした為、議會の緊視されてぬたが、東京二十五日養國通過、保會明は醫會監탁環殲動議の後始末て琰府、琰友間は極度に緊視し或は解院不可避さ危まれてゐたが、『東京二十五日養國通過、保會明は醫會監탁環殲動議の後始末て琰府、琰友間は極度に緊視し或は解院不可避さ危まれてゐたが、『東京二十五日養國通過、保會明は醫會監탁環殲動議の後始末て琰府、琰友間は極度に緊視し或は解院不可避さ危まれてゐたが、『東京二十五日養國通過』保會明は醫會監탁環殲動議の後始末て琰府、琰友間は極度に緊視し或は解院不可避さ危まれてゐたが、『東京二十五日養國通過』保會明は醫會監탁環殲動法の法律を認めるとなる。 のご視られる 叛逆者とは なき侮辱 院族貴 議會本

美濃部博士の辯明

國の諒解が必要である、然るに来 が京解が必要である、然るに来 坂本男 軍縮の目的達成には各國

内閣審議

朝野有力者に交渉開始

換へ程度の所謂「法律中改正法律

四十五件內外に達す

る委員十級名の継続れば左の如く は既に一部の候補者に難し内突機 について可含委員の人選について な進めつ、あるが、政府の意識す を進めつ、あるが、政府の意識す

重要法案の運命 なほ高橋、床次、町田各様は現代

けふから新京で開く

0

一十六、七の献日に重り大

は事務連絡打合せ及び

王氏送別會

生吉林高等師範學校長(間任二等) 本部師地展科卒業、大同二年四月 本部師地展科卒業、大同二年四月

だったらこそである。

芸(簡任二等)

織事に互間の事務打合せ事務に終等又中央との連

九時開會、谷參事

南軍司令官

ツ聯領事と會談

市民の領中を狙ふ測査資が五萬市民の領中

から出るではやりきれない。

無者でして調印に日本も参加する 事者でして調印に日本も参加する 必要があるので、種所に御路臓な 必要があるので、種所に御路臓な

でである。 一十四日餐園通」外務者の 一、譲渡價格を日本政府で保護で 「本語より成り、第二、第三に数 の三部より成り、第二、第三に数 の三部より成り、第二、第三に数

北鐵讓渡の調印

三月下旬の見込み

政府は樂觀

諸般の準備を進む

は本日午後一時院内に各部職合會 態度 民政重要法案

職が大艦において順序こして町田連製の指令に基き政府を支持し通過を立って、 「成立させる方針である を、二十六日午前總務會を開催し 重要法案への今後の態度決定する

海部局よりの説明あり、更に大河。 内子浦洲事態後における米ツ 神國 の軍事됐滅の質問につき速記を中 止して陸、海軍部局より説明あり 于

の事質であるが、最近軍職 の事質であるが、最近軍職 の事質であるが、最近軍職 門蔣介石氏が舊東北軍

長の職制な感してこれ

向けるこのここであるが、一家な四川省方面の共産討伐 **學忠(上)で萬福麟)**

滿洲國の

において左の如く人事異動な**登表**。 『新京電話』二十五日國務院會議 **奉天省總務廳長** 人事異動



五日の國務院会議に於て海軍旅章 全下な制定要而なみた、同内容は 皇帝族、大臣族、海軍上將族、 中將族、少將族、代將族、軍艦族 司令放、當直族、赤十字族、軍 艦首族、當直族、赤十字族、軍

十五種の旗を規定したもので

地上速東ホテル投宿 正二氏(大林組奉天里

百午前八時四十分着列車 吉氏(奉天關東倉庫長)

▲ 風見窟氏(泰東日報社長)二十 五日午前九時發あじあにて難連 山内靜夫氏(電々總裁)同上新 京へ 蹄任(鐵路總局總務處

次氏(大連鐡道事務所庶正午養はさで歸任正午養はさで歸任 日午前十一時二十五 (關東 局高等課警

第十四卷 隨筆隨想

第十五卷 隨筆隨想 附杏村傳

森 岡 学長

西田幾多配

吉澤 義則 電田保馬 電田保馬 電田保馬

新 村 文學博士

入奉天に轉任し廿六日氏(満洲金融組合聯合

國辱議會を 解散せよ

き思ふ、別にお土産話もな 丸で着任

攻擊開始

一政友雨派抗争 『東京ニーナス日の本館書に津楽園 『東京ニーナス日の本館書に津楽園

學問

電々異動二十五日附)

哲學

橋詰

時代

鹿島高等法院

死長

廿五日吉林

脚を貼らんさしてゐる した記を開いたので鈴木標載は な抗事が展際したので鈴木標載は バラグワイ軍

参事を命ず(職如故) 参業部外信課長事務取扱 副参事 橋詰 勉

扶桑丸船客『門司特電二

全十五卷

、萬兩軍も愈々

中央で直轄

う脈の魄氣 第八卷 文明批評と社會問題第十二卷 日本精神史 第二卷 思想研究第二卷 刑會哲學•文化哲學 第七卷 新經濟理論の第二卷 宗教と道德

新經濟理論の研究

室伏高 3

の思想全体

大正昭和の を興

藝術的洗練と 的反省と の感覺を 的體系と 系を組 今てそ一次文化大 杏村の 依本原理の指揮 へんとする 織せる土田 價は整然 實との の時

明断し把握

支那が日本に接近するさ、英米 にとつては正に/一石三島/ 味を打つこと必然。 で、本氣で/三鳥/を進るつもり 若し支那がそれに有頂天になつ 輕木廣助氏(高津製作所常務)同以締)同上(高尾綴工所代表 **一五日新任挨拶のため** (旅順ヤマトホテル支 第一回配本 翻申込順による 宗教が道

德

申込金五十銭 外容「人生を打撃でいる」「人間論」 曹貴每月一圓五十二 宗敬命の関争」華殿哲學小論政 東京市麴町區三番町

第一書房

の權威を左右する 直ちに我々の意 此の全集の有無は

宇佐美理事動聲

海軍旗章令

「東京二十四日 安國通) 一年間に 一年間に では 二十四日午前十時官邸に 牧野内 では 二十四日午前十時官邸に 牧野内 では 二十四日子前十時官邸に 牧野内

王氏內府訪問

き思ったら 中民の畿中か狙つてゐ

既は誠にもつて御税切。

A

財政の職団たる基礎なくして

かも知れぬが、九年度の議議事がしたからさて敬て難くには驚らぬしたからさて敬て難くには驚らぬ

傍系株開放は待機

上京するが出 けふ上京の 八田滿鐵副總裁談

開が在備機構の改正

安東電話』終二ケ月に配って東京にあった旅客省新京出張所長今

理事會

天電話」日滿货業協會滿州理

て午前中に引

日滿實業協會

遂に四百萬圓を突破

明年度豫算

行下場

維筋 五月隙 三七六 銀筋 五月隙 三七六 田來高 一息枚

一枚〇数 三へべこ

鮮やかな空中曲技の珍演大活躍吾等の喜劇王鰐ロブラウンが 服千兩 頭痛に

篇廿券同時公開

वि

. 50 1. 00

2.00

die

目

貿易座談會

調たる重大問題さして目下監局に が唯へられ、日満瞬間の<u>難</u>業の基 たが、流人間役銭より時期信<

票呆

田洋

行

種各

所 込

電電電電電電電電電電 四二二二三 五一〇六七五三三 二六一二九七 三六四三六三 七八〇四六五六二

菊丸近鏡能應武寺 山區 地元 藏尾 地 茶屋 八 菜 服支 石 居館店

本年度に比して二倍の膨脹

のたが、時間に餘裕があったので、 繁一日の日程を終いますが、 第一日の日程を終 の引下げに関する件 株人税

袋聢

興業金融機關設置 動に関する

高洲国私態助成法

富名大のこよ見! スンヤチの此

タオル **変に應ず** 一般 風呂 般 呂 般 入江たか子のオー 11 カチ 台北 器篇 卸 ル ***** 辛 綾部商店

日より同時公開の壯 日七廿・日六廿 り限間日二 ずせ上値金料

事を命す

日六十二月二年十和昭

經濟調査會第六部の整理及び保管に開する事項一、議別に必要なる資料、情報 要なる基本調査に

母 「東亞縣はこれが執行機脈たるの 満洲國及びソ で東亞縣はこれが執行機脈たるの 満洲國及びソ **□正式部間際に稼合分類される、** 東亞課務電の結果高速の各地事務。 像に在って第六部は計畫

商事會社設立案も研究濟み

東清電組合大阪出銀所に脊髄仕入して、組合館器に関する經濟で組合「大阪特體二十四日韓」滿洲國官「表者約日名な中央公會堂に招致し

及び整軸目合に多性を纏めてゐる 内容を説明するここになってゐる 内容を説明するここになってゐる 内容を説明するここになってゐる 内容を説明するここになってゐるが、別觀之與歌、觀測地、就 こする意識の如く宝觀などを極力を動見に迎る則合が就生られてゐ 名が、就日中に市内の有力融底代 なる極端である ちょうない 就日中に市内の有力融底代 なる極端である

を表してある。一年度は五百名 を表してある。一年度は五百名 を表してある。一年度は五百名 を表してあるが、募集 を表してあるが、 スクンでは連般本パンの自由販費 スクンでは連般本パンの自由販費 大クンでは連般本パンの自由販費 も供給や足であるが、パン量の店 も供給や足であるが、パン量の店 も供給や足であるが、パン量の店 をは市民の行列をなす有様であり、 たは市民の行列をなす有様であり たけに繋し其重繁幹部は機臓新能 これに繋し其重繁幹部は機臓新能 であるが、相談で高質な

北滿産業立直し 經調會で實情調査

つた、右調査員等は北浦各縣の主 各地方別に充分な調査を遂げ、変要地に終五十日の夢定で徹在し、 北瀬藍製の根本修改直しな行ふこの報告を持ち寄つてこれを基礎に

移民會社は

漸次擴大の方針

今吉拓務出張所長談

新近火御見舞 圖們市銀河衛 **澳**〉
林科-切・

ンテ西中

しき故郷歸りが出來ます。
をなく安心して大家族的に謂ゆる高等旅行で各地巡拜後なつか御老人や御婦人は勿論旅なれぬ方も弊會御案内により何等不安

•日光•東尽•京印

天井紙・ 壁紙・ 人が一・ 量糸・ 光腫縁・ 入り紙・

二三金十九日

間

・ 大連市吉野町七二 大連市吉野町七二

九第回十

拜團

員

集募

録(10)

會協化文洲滿 行 發

●四·〇二九九掛

に不平

自由販賣

般軟調

段 江庄場馬

. 場馬ルトクド 八七五八・二電・結橋盤常連大

電型二·六五〇二米街電型二·六五〇二米街

径走医院

在婦人科 八院 階意

內地株堅調

後場市況(甘五日)

(=)

變態内閣の政

社

說

完結を指す。職會が協賛を與へ、 政府が協質を求むるための交譲

は、要するに政局の根本に缺陷手段も亦非議さると政治的現狀

さいふのは、この公明なる政府

に三分の二な経過した今日、貴族院では議會の會期が、

満鐵總務部に

東亞課を新設

經調に一部を増加

潘海線の特産

振腕大歩自負の念書だし

の風別な明確慎重に調査し、概れごもその一大蛇たるや正型の飛来するも連合にあらず、

下さゞるやう公明正大なる裁斷

●満洲園の鉄町地方における日本であり、安陽さらて大きら日本官吏の大方にして民衆な操きも日本官吏である、部を右右にして民衆な操きも日本官吏を右にして民衆な操きるとが日本である、部を左右にして民衆な操き者もが日本の教養を打破する野氣なく、記を表した。

、膨恥を省みず、食姜放

自己の完全を

◆かくの動く腐敗せる地方日系官 東の縁行艦正は最早時の問題に して省球府、中央政府に於ては

会 期 (単位十錢) 全 期 (単位十錢) 全 期 (単位十錢) 全 期 (単位十錢) 全 期 (単位十錢) 会 期 (単位十錢)

二二元

日系官吏肅正

してゐる、日く外観

ウハ

相響

迎献稿投 內以**行十五**

人心世道の式

でく支那通の野中氏をそれと、 には支那の事骸に精通してゐる内 には支那の事骸に精通してゐる内

東亞全局の

經濟調查

各種同業組合から

取引申込殺到

既に數萬圓の商品を送荷濟み

◇定

官吏消組大阪出張所

石本總務部長談

治的障碍

Joy of the Tasto

界各國 酒類 二五より 食料品 た器 五〇 宅 の后

御雛菓子賣出し 何卒御覽下さいませ草刈籠其他澤山取揃へまし御趣向に投ずる優美な容

日本各地名産 致 級

體事調戦、二十四日奉天で

選足を行ふここになり目下会員業 世六、廿八の兩日航務終了後郊外 ルフ場一巡―南大街―南産町新築 「無順」炭礦庶務無重動部では選 集中であるが廿六日は午後四時十

氏は二十三日午後五時十分甲斐總 粉件長さ共に歸安したが左の如く 態想を語つた 國務總理、各部大臣、軍司令部 大使館、駐滿海軍部から夫々出 市あり、全く滿洲幹部總會の概 があつた。會議では各者長は充 があつた。今後、新幹部總會の概 たごけなくしたのみならず省長 れごけなくしたのみならず省長 れごけなくしたのみならず省長

暖冬に泣く…

吉林の木材業者

杭木の搬出振はず

省長會議を轉機に

地方行政を大刷新

王安東省長歸任語る

衰運を辿る吉林材

本年の價格は一段と低下か

材木王國、憂慮さる

以上の傾斜地、學術上必要又は治
以上の傾斜地、學術上必要又は治
な者が有多地に取って居るが事務
安春浩線各地に取って居るが事務
で世探監螺は鴨沼上流、下流。 新の見込なきもの等の外は産業開 本を残して天然更新策さする を動苗圏を設けて植樹の襲動な が動苗圏を設けて植樹の襲動な が動苗圏を設けて植樹の襲動な 外工場 が上場

の進出で こさ、なつて居る、之等は先づ安率線沿線に實施する筈である安率線沿線に實施する筈である安率線沿線に實施する筈である 版さ共に伐採監督並に植樹製駅の近代的登

業式にあたり賞状並に賞品を授事無中本年度卒業生は六十三名で卒

佳木斯鄉軍分會

盛大に發會式舉行

強期して居る 常の具體的決定事項を見る事を 次に開かれる總務廳長會議で相

錦州の屠畜敷

の計畫

憲兵訓練所 第一回卒業式

日本居留民会長、陳融新会長の飛れ、脚東軍並在滿駅合支部よりの解、脚東軍並在滿駅合支部よりの解した。

は、最近の飲食によるさ、チチハ で満洲に残留する者が多い關係上 が、最近の飲食によるさ、チチハ

は二十三日午前九時より同校論堂 において郷行された

業協會長その他官民代表多数列「威力数揮に纏かしい第一歩なスタ」について第五位な占式分除長、瀬戸池委議長、田中實」で愈々秩序整然たる高洲國憲兵の「ルは大連、奉天、ハルを業生文兄及來賓さして宮澤市」て過去の無統制なる願智を脱却し、が、最近の真童によって撃行された。

當地協和會新事處では「駅公署さ協る來る三月一日の滿洲國記念日に

ので公会堂の一般変に取って公会堂の一般変を実施して との説もあつたが、記さの説もあつたが、記されて簡単ながら脱しますがら 説

機により執動に経療が出の検査機 はし小は動態を放を機能はなる輸出人質物並に経療機能は後る輸出人質物がに経療機能はなる輸出の検査機になる輸

ウ

ンド

破り

目

露役の

激戰地

本溪湖の記念日

二日間に亘る催し

なつてゐるさ 親質に関う類領縣における親質が

移所、學校等の各方するため、守備腎、 するため、守備隊、三十回を選へる陸軍

出来上つた、何しろ當 を天大會戦の運命の分 を大大會戦の運命の分 左の如くプ ○ 【遺陽】波陽に在供する日露戦後 ・ 電車者については在郷華人分會か ・ ち鵬東軍へ報告されたのか左記三 ・ 十九名である

日露役勇士

照井部隊

鐵嶺に凱旋

をに至った同氏の帰郷は各方面か の職さなつた、硫酸速酸のやむな が職さなつた、硫酸速酸のやむな

報を得て急遽ハイラルに出て旅順 こさである

一年日、この間色々の近で戦死したさきは四

ためでした、生きて居なしましたのも一に蒙

張り全隊に

さして表験されの飯の様々を勝けた。未亡人は皇帝登極の棚、節編・

蒙古獨立故の苦勞 日露役當時の夫を偲びつい

た張作戦この和戦な動めるものが たいので戦を見へるからと慢素して来 がからに慢素して来

會員募集に着毛 の防空協會

近く各戸を戸別訪問 方一勝空線動機器の意義を良く聴燃しる近々區長理事は戸毎に訪問入會を動脈する手響であれば膨間の際は

未亡人韓氏は語る

電子、三十三日午後八時四十分 南楽融学金號(**)方へ、野客を装 南楽融学金號(**)方へ、野客を装 一二人連れ浦人が訪れ、李が店へ出 るご同人らは矢庭に際し持つたる 十七ル鉄銃を接して脅迫、荒郷で 一角を鑑賞して帳場より大洋一た 順署刑事隊は撫順城松田橋華工宿・温州県・日午後六時ごろ撫 三人組窃盜團 撫順を荒した

チチハルの質屋

管洋 絃琴 樂及

ピアノ協奏曲ーニ短調

アヴェ・マリア

と其室内管総関

コ

管提 絃翠 髮及

ヴアイオ

樂季

バッ

リアム

戦速の市民に新して郷重なる総部 を偲ばせたるも登長士領観る旺盛 なの市民に新して郷重なる総部 下に〇〇隊の萬巌を三咄して解説を述べ、山田地方事務所長養堂の の取引篩をみるに入質四〇三六人 人質酷は現在五軒あるが、一月中

「機論」 照井 ○ 除さ 焼 に 潜源 駅 下 の に 出 動 窓 無 工 作 を 報 け て ぬ た 鍛 倉 に 出 動 窓 無 工 作 を 報 け て ぬ た 鍛 倉 に 出 動 窓 無 工 作 を 報 け て ぬ た 鍛 倉 に 出 動 窓 無 工 作 を 報 け て ぬ た 鍛 倉 に 出 動 窓 無 工 作 を また に 潜 源 駅 下 八人、五八七圓七〇錢に遂し、一 乗都市にも不況な一面のあることを物語つてゐる 人、四九二三国六〇錢、流質三九八人、五八七国七〇錢に達し、新 九七七五圓四五錢、受質 各地人事

幻想曲

とフ

をかれ二十三日本般開通した鞍焦窓峰氏(鞍山昭和製

菅野巡查退職

■ 祭泉と「受難祭」 馬太陽に鞭祭」

かない。特合及



建國帝制兩記念日 一つの意義を高潮 地で色んな催 田の三ケ所に電飾 中間と中學校前、中 中心の事を始め各主要 上める事にもた 後に髪加して光楽ある総火の洗漉。 一百六十八名であることに飛賀すべく膨戦の通り悪備には、前十時より午後三時までに飛賀すべく膨戦の通り悪備には、前十時より午後三時まで、小學校で施行されるが、小學校で施行されるが、 勇士を調査

(本夫) 奉天署司法係澤田刑事は で関リの販連排のため努力中、 に南市場より十五歳の涌人双生児 に南市場より十五歳の涌人双生児 に南市場より十五歳の涌人双生児 に南市場より十五歳の涌人双生児 意外、チンピラの仕業・

日により二十四日午前三時工業品 一馬路居住の山東衛生れ王魁五(二 大まれずイレン(三十五個)外流 が大まれずイレン(三十五個)外流 であまりサイレン(三十五個)外流 であまりサイレン(三十五個)外流 である。 は (音を襲び同所に潜伏の窃盗獣、王 場げたがこの三人組窃盗獣は昨年 見 場げたがこの三人組窃盗獣は昨年 て現に三十実際というという。 数ケ所の獨身宿舎裏門に荒ら廻つ来より炭礦獨身宿舎裏門に荒ら廻つ

さればならり程である

彩票の賣行

の重大なる黄低間感にるは発れぬの重大なる黄低間感にる全性に 臓に属け出たが重要なる金庫に施 臓に属け出たが重要なる金庫に施 臓が忘れられて層たことは常原教 三枚額面數千圓な窃取逃走してられて居た大金庫の中から小切 |旅球局に軽減器が入り施錠を忘れ 【響口】二十三日午前二時頃繁日 航政局に怪賊

に 大宗報者は一名もなく 健かに銀 で銀月十四日の愛表を待ち、百楽 で 手楽の番號は驚寒物かかいから で 東京をは で も で 東京をは で り に 東がない 『チチハル』 融比彩票 意勝店たる 一麻日で選化するさいふ 姿勢さだ しかし、今日までに金飾を射止め しかし、今日までに金飾を射止め た果職者は一名もなく、僅かに銀

インドを破つて窃取した事を自己筆電燈約八十圓の品をいづれもウ

旅客を装ふ 二人組强盗

> へ揃を編名のりどりと種各りよにみ好お 芝、唄端い澁、ズヤジの型線流。たしま いさ下聽試御刻速等節花浪、歌行流、居

大は 円五十三型 〇一のニ J ルブターボ新 し 腰相に ひ訳おの 級進や 學入新。すで許好 すで一第が、破器のこづ先らたつ云とのもい

郷されて居る 郷されて居る 郷されて居る 常識を 營 **土頭に上り前年に比一し九百四十五頭の増加であると** 國防婦人

電表 直接民衆の保安衛生取締 はごの疾患者が平氣で民衆に接触 なごの疾患者が平氣で民衆に接触 なごの疾患者が平氣で民衆に接触 を或は執移して居る者が相當にあ 出席者四百餘名

發會式)

二十四日發會式舉行 非常時日本に處する愛悟を固く約 午後三時過ぎ散會した(寫真は

の自修學科のうちに親く日本語が全に一葉一権、ゴッ(した整代ものの一を主要形成、ごうみても一本郷のボロ支那版、ごうみても一大線のボロ支那版、ごうみても一大線のボロ支那版、ごうみても一大線のボロウボがて

令館の談話は 今日まで處々 日本出靈以來

た難けてゐる獅玉辮氏よ朝屋六時に起床、國術歌線、早飯、踏歩そ

れから六時間静かに讃書講學、

それを看て人造ださいふので沸ぎ

またゝく間に溶けてしまつた。

財政能で六十九年分の税金を先

一二年分の税金を徴収することに支那四川省の影響ではま

巡查補選拔

る談話の如き

から奉天市内でボンノ にも描らず、舊曆十二月二十三日

取りはおつたまげる。

七十一年分の税金の先

滿さなるで大變な額に上ら られた煉炮はその金額恐らくと さいはれるが全 に就いて教育に努めてゐる。 に就いて教育に努めてゐる。 カナダの一教授から、これは貴國

安東縣では糧食缺乏のため醸造 王莽時代の國賓的古幣であることれは義和蘭事變のこき掠奪された 支那に送つて来た古幣がある、

が判った。 0

院の掃しこできなり二十四日朝元 際の掃し工作終了で共に宣撫班も

氣で開城した

君は今頃に

田母母ふみ子郎

イラル 民會

日露役當時の

小學校で施行されるが、有権者は前十時より午後三時まで同地日本 會の評議員改選は來る三月三日午 評議員改選

一〇河荒早伊內遼

意覧内に於ける邦人の戸載。 【艦口】管口警察署及領事。 在營邦人增加

浪 花 節 節 喘新 蠕 新小唱 唱 語唄唄 丏

秘とめしし 木村長門守血判取り東洋軒電右衛門 オ正月・デンシャアソビ 高山 得子 化サカデイサン・ポチ 平山美代子 小美代子 節くからくり とがんど 東 小唄勝太郎 家代正太

ソジャズ 蓝 のぞき 服 鉄中山 梶子 ゆかれに夜 きの血衝 0 失 戀嫌山一 **藤林**科中代 ・山・四一

吟 體不識能學機山圖 か描きっとかほち 最 州 合 吉三 邦 社 を 乗一

(一書前の今日此頃) 本天省画 ・ 大きからの鑑促が難しいのて信権 たきからの鑑促が難しいのて信権 を呼び集めた艦上、短刀で自分 の実態の販塊をふぐり取り、さア

印口網 度のチャー 6 順イ 戶新譜

高於賴明 山田長二郎先生談

今春も収入の方へ左記要項

る意味で聞書、音樂、

て一般家庭でも対野な博してゐる

ら好評を博してゐる

群る前に適宜に切つ

接同學堂(電話四=二五九番)

林檎の榮養價

教育方針及教科目課程等は直

部分は関東州その他

化郷でも含んでゐて、春色を呈すったが、長台山南の大小艦

あだけ若感を振ふっさになってぬ速かに電話をかけて下されば出來

新その他、身體に異常める場合は きせう。若しまた薫月になつて歌

試験氣分を離れて

いよくとお子さんがたの入壁試験も、日曜の間に迫りました。中學院

女學校さら、來月の四日で五日、午前八時半から始められます。準備はす

でに出來た害、さて残る一週間をごうして過ごしませう。また、試驗當日の

心得は何か?次のここがらなよく臓の中にしまつておくやうにして下さい。

残る

週間と當日の心得

日

調和美を

如何に生かす?

こんなお心掛けを!

た唯一つのカールでモダンにも上割に平凡な顔型の方でも額につけ

各々の顔の輪郭

豊水につけてから茹でる

れるわけです。

の悔ゆるさ

人はそのまゝ生かしてすつ

非常に注目されるやう に慶過ぎる概や、離い観、俗にい近年その美が強調され していくここが出来ますが、鮮り

さ額さの調和美か出す心土が必要なよく自慢してこれに相應しく顔

(徳永千代子さんのお話)

感よ迫る一

八學試驗

大他の刺戟に近づかねここ

んであた人にでも、出來るや の根本さへ分



全力を盡 失敗を悔いるな

試験場における心得 生の附添ふことは禁止されてる。

先づ恐れ下様です、開始の十分前 日は午前入時半から 學校の先一般るさいふやうなこさも ないけれざも、その必要なしさみ 親ごさんが附添ふことは繋じては いてぬれば「問題をよ

試験問題は、六年の教科

うにして下さい。何ごさにしても、こった、どつくり考へてみるやいさ、ごのやうな臓臓があるかさい いふ態度は、忘れてならない。 うにし、なほ、日常生活 さ思はれる節な、思 代は神経質になってあますから

す、子供が自催な失はないやう、 要で、「家の子はダメだ」であき はないことな、し要で、「家の子はダメだ」であき はないことな、た有するがあり かっる必要があり でも、様が自催な失はないやう。 本職な、左右する を年さいふこさもあり 非常なものでせう。 一言 によって、童心を傷 小さな胸を傷めることは

はないことな、しつかり認識して ら引揚げて水を切つて

着け」さいふこさないひたい。落 さになってるます、答案を書く

「全力をふるふ」こさが大切です の如き有機にか、一體患者の顔

なここを読れてみると、東野なここを読れてみると、東野なられるものだらう お尻の治療にうつつて、あゝこ、失職したが、それからその人の

る有効であるここを愛見し登表し

果糖を爽へよ」さいはれる程であ ヤ、オレンデの果汁を が、それき共に果物を要なことはいふまでも 来る丈け太陽に皆て 如何に効果が多いか

食ごして興ふるご風邪の強防に駆ってなた、大きなの果物や、煮た果物並に牛乳を主 機能では乳兒に果物を興ふることが投マッカラム氏は、子供に生 離くなるさいふのであります。 さな危険観してきります。 格も吹養され結核なごも少なくななごな多く食するやうになれば産 子供の時から撃奮に注意し、果物であり、結核患者の多い日本人も

家に書きなって最きますが、日 本人の家庭では果物は未だ単なる を対勢さして生で用ふる程度であ 生で用ふるばかり、

刀なる作用を有す

おいてからした患者の方は果物中で おいっちられば、これをあるからからした人には おいっちられば、これますが、 実際に 大人の方には胃酸過多で困ってるであらうさいはれて居ります。





田中醫學博士方劑

生ええ

めであったご棚せられる。

初新二月號)俳諧(東京、麻 者は農學博士で政界に身を投び三等に乗りて〈東和賞者〉

上海 (二月五日駅) 上海北四川 路安ር坊二十七號上海線 調社、四川 三組町八一其社、中国 清(二月號)東京小石川大学

造社、六〇錢 を養(二月一號)東京芝新橋七改 を養(二月一號)東京芝新橋七改 で養(二月一號)東京芝新橋七改 砂町十一共社、二〇絵 書画世界(二月派)大阪北區賃 を開い其社、一〇絵 語學校 語學校

素の養榮的代近のト ンセーパ百

表表早老の方は 大家で痩せた方: 一度試されたし

一瓶で

織もとれ、朝夕極めて

本品は一時的對症藥と 本的に恢復せしめる強 し病原を直接刺衝し根異なり全身細胞を甦ら d)

社は 4年五十三世ですが 手が致へ、繋がとれなかつ を報覧に感じてを を年に及んで、すべ たのが、4は自轉車で乗り 盛々 一板の施設を を年に及んで、すべ たのが、4は自轉車で乗り 盛々 一板の施設を を手に及んで、すべ たのが、4は自轉車で乗り 盛々 一板の施設を の機器を を手に及んで、すべ たのが、4では其 し上げます。 皺がとれ體力充實す **新**馬縣川町 **村** 永山德一

期らかに過ごせ、感激の参 オギーのお蔭で、最力が充 爽快なるを景え、誠には 厚く厚く貴所に御贈申

梶田小見科 警院

左記恭慶元へ創刊文あれ、即時送撃す。 ・ 五十銭、送料内地十二銭、蔵一品切の節は代金を添へ ・ 五十銭、二十銭、三駄・

振香東京二八七四番東京美院東京市芝區田村町四

東京藥院

副作用がなく

筋堺町寺實久南市阪大 堂 **進善內宮** 舖本

結核塵羞法



中里にも足らの小沼で、央程で思

精核内服

治療都

はれてゐる。 六尺くらるのも 木棚を続らし東西南

北の四門な殿けてあつたさうであれたして遺路を設けんさした形様が木して遺路を設けんさした形様が見え、また、これより製年前高國に表した形様が大して遺路を設けんさした形様が

小供にも飲みよい

牛乳玉子に

ビータミンの素

文献送呈

ーデット・コルマー 対顔の甘い感じのす

家庭常備劑

重曹の用途

すっかうして一科目の試験を終へ

して失敗なざた、あまり

藝

ご存じてす

すが、これは各先生が分攤の上で終り、午後には口頭試職がありまか大切です。午前中に撃勢試職な

で、幸直に答べて下さればよろして、幸直に答べて下さればよろし

道台河に沿ひ、 されに達する要路に、 が松花式の東源流二 の東源流二 神武城から黄花松甸

落葉標の靴林 方つてゐる 道江を下って

る。 国池は、その後ら野に方り懸憾翁の歩概に敵はれた海拔手の 主さして黄花松町ち

親睦會

大連婦聯が帝 制記念日

忠親王令뼳御姉妹並に大連德馨婦人の親和な聞る意味から旅順の職

一日の海洲國帝制記念日に日海大連婦人国體職合實では來る三

通り日満婦人親睦會を催すこさに 市内敷島町青年會館二階三月一日午後一時より、

清明初祖の龍泉登時の神話さしこれは淅州建國史の智頭に見え 三朝電縁を始め浦洲海流

因に聯合會員は會費金二十錢

公學堂卒業生

引夕

てゐる、政界、財界で は現代青年の花型であ 以ゆる自由職業への登 れのる自由職業への登 新聞社編輯部編) 新

で持きの生え際の不格がの男女あるべき所に毛 が●新毛の脱げ毛の脱物が●かもじがの間に繋を繋を発生せしめます●禿頭病●

は彼と云はずスグお用ひあれる

毛出え楽フミナ インの楽楽に

●說明書無代進呈 野の窓出を仮能し、その脱激及び影響を野中を影響が上前製のも出え業フミナインは宅 防ぎます、肺ち頭髪、脂毛、腎、 野の毛髪の薄きものを濃く し、微細の毛根にても

自宅で秘密に治る 高病は内服物業では快速せ 高病は内服物業では快速せ 高病は内服物業では快速せ で、外科手術を必要さしま で、外科手術を必要さしま で、水・大塚中が関流さ で、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ を変え、大塚中が関流さ

博士創製の

御手近の 美容院で 美容院で はいてき、 では若返りホルモンさも云 でき美額術な……本常に白 で、さ美額術な……本常に白 で、これではいます。 ありません 電二・四三九八

期である



麗人といふも 今すばらしい 遠い憧れでは 人気の美額術

マイブション に 能求公 特 後 治 要剤 と 根本 よった 一 木 ル エ アルデヒド に イ ル エ アルデヒド に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か か に か に か か に

つた、非勢を自慢してぬたらば、 に出づべきだった、村田君さしては地材の比較をしての意間から知 のだから、成否はさにかく、新平 のだから、成否はさにかく、新平 のだから、成否はさにかく、新平

西瓜」奉天彌生小學校幼稚園部 武久綾香 シュード (清語) 六・〇〇(東京)全國ニュース、告知事項、香料蒙告、ショード (清語) 六・二〇 (新京) 政府公報(清語) 新京百キロさ同じ

二九一四 五(1分) 二九九い 十(2分) 二〇三(十二(5分) 三(0十二(5分) 三(0十二(5分) 三(0十十二(5分) 三(2分) 三(2分) 三(2分) 三(2分)

新京百キロ、 (年後六時一同十時至) ・二〇 政府公報(満語) ・三〇 國民の時間(満語)通 ・三〇 國民の時間(満語)通

十二 三 吉 吉 玉 上段

満大の敗因

市

【面局の迄歩五二は圖】

膣力さ、之れから生れる不撓不屈。 を知らない程蝶へた糞い殲滅なる

市五七二二 蟾蜂五岁 金•步步龍龍。

天三 大五 桂龍

ース、職業紹介事

居るけれざも、アイスホッケーに
といのであるさは思うて居たけれ
といのであるさは思うて居たけれ

今日のプログ

隸

大・

(JOOKCK)

大清座(清語)参天 人清座(清語)参天 泉) 京)経濟市況 京)経濟市況

高段新

棋

【其の七】

滿日敗! 京会、若草コドモ会 では、若草コドモ会 では、お草コドモ会 では、おきない。 またない。 英語講座(三の 十七、勝丸(三一)舞の灯〇二)

ラヂオ體操(満

海勢町101・

讀 の熟在的豪切 本誌はこ、ド内容 教具産業の展望 **月銀行會社贸** 製折れな権法

大學色好機量原示人の四五經濟 物生活温 の第一報を本誌は逸早く獲得し輸出 金 東:夏切和中。所大堆刷出在 1 知識

を職なく展開し得た。

切に大衆の必要を乗む

で職なく展開し得た。

切に大衆の必要を乗む 視察

我社然人 領戦 ・健康第一端
端記
原 相場市物學正學林 荷 濱 郎梓介

間 **對滿政策の動向と景氣の現段階産業政策の動向と景氣の現段階度業政策の動向と景氣の現段階を動政を表現の現段階を対している。**

爆弾動議とバ 表合二智 時の人 宿繁 昌 治元石 自力を変える

語新 副 間 9

贈三ルビ丸京東 五四一〇八京東警振

智力階級。自三郎

景新刊圖書館

ラ

二十三日夜風涌に解決を告げた一日より一割の引上げる終惑して一日より一割の引上げる終認して一日より一割の引上げる終惑して

数に野瀬貿易戦線の完全なる陣容倉庫の關係事門家が悉く揃って

神戶沖荷役

賃銀値上

一割方で解決

土 日瀬經濟プロックの搬大器化については先う通貨の総一が必須條性がであると約三十分間に取り提案の解に対いては主義には登成であるが後來滿人は鍵を本位させるためをに繋する經驗之もきを以て時機

ユーロー量を併せて鮮満交通運輸が消裂内所に包含された戦態、ビビスを模様であるから従来より

通貨統一の提案に

満人側から反對

業協會理事會開かる

(日曜火)

輸出の要諦は

日

満鮮交通關係會社の

在阪機關の充實

合計二、七〇五車、四四人のカー、七〇五車(ドレフをがカッサルド)二、五二

及びワッサルド)二九、

事務所も一箇所に集中

関船)内外さなるが、神戸港の一新賃率は雑貨一噸三十三錢(内

一、○○○車、帽

順製油の試験爐

五、六月頃成否判明せん

揮發油工場建設も進捗

列車見本市を催し

満洲の嗜好打診

滿蒙輸組一行打合に來滿す

によるさ北級東部線大豆出廻状況。二十五日滿級々道部に入つた報告

(カ) にあり外閣のみによつて買付けにあり外閣のみによって買付けたあり外閣のみによって置付けたあり外閣のみによって買付けたあり外閣のみによって買付けたあり外閣のみによって買付けたのにあり外閣のみによって買付けたの結果大豆収穫は譲想外の減にあり外閣のみによって買付けたの結果大豆収穫は譲想外の減にあり外閣のみによって買付けたの結果大豆収穫は譲想外の減にあり外閣のみによって買付けたの結果大豆収穫は譲想外の減にあり外閣のみによって買付けたの結果大豆収穫は譲想外の減にあり外閣のみによって買付けたの結果大豆収穫は譲せた。

目先なほ强調

二十五日前場の大連錢鈔

東部線の大豆

殆ご東行せん

北鐵最後の吸貨政策

鈔票漸騰し

中で ・ 一で ・ 一で ・ 一で ・ 一変物をして ・ ので一般に ・ ので ・

北滿材出廻量

百六十五萬石

十和

その他の特産も暴落 影響するこころ大きいご観らる
ゐるので大阪、橫濱其他全國に
仲仕賛は各地から標準視されて

今年の輸入は約十萬箱

大連数學學元六、紅越株式后

の二つが野立してゐる。

TITED 111110 11110 111110 11110 111110 11110 111110 11110 111110 11110 111110

あうさいふ説さ、単なる通湯

は馬車輸送の休息さ共に凝れ浦 洲國首都さなつて再び芽をふい

第二回 | 八弗/公子

臺灣タン出廻る

有志を招き

懇談會を開催 現地の諸空懐な際惟することになった ちず、奉天、新京、ハルビン、チチハル等全満谷主要都市で際能、チャルルビン、チ

◆…れに成し奉天は前満時代か ち政治的變率あるたびに職進し が出れに成し奉天は前満時代か

0

てるる。

全國の輸出組合統制

作だけに棒上げに太下年この方の都市で

前月に比してが、貸付金に比しる。 六六一里 公六二八二 能進的膨脹 低金利時代 が会か有することでなっての組合が つゝあるのは、各

市

況(廿五日)

等付 高値 安値 大引期近 10月10日 10月10日

大連却相場(五計)
果菜類果質は暖氣に崇られ
果菜類果質は暖氣に崇られ
がえず小安下押商狀、伊豫石油函
密州八荷少量で不變保合狀態、紀
州四合平凡な入荷を緩け相場も
がえず前日來の小安相場を小往來、
ネーブルは依然入荷漆で顫行活 氣 横澄し好調其他は不變狀況青物類 は入荷の多量に崇られ前寶の捌け びえん荷の多量に崇られ前寶の捌け びえの音の手間の一個 で頭行話 氣 横澄し好調其他は不變狀況青物類 は入荷の多量に崇られ前寶の捌け びえる情の手間で一葉なる に持らず下押商財、日本子と に持らず下押商財、日本子と に持らず下押商財、日本子と に持ちず下押商財、日本子と に持ちず下押商財 (日本子と に持ちず下 に持ちず下

銀高と投げに

大豆暴落

日附を以て日

反真芸輔氏を赴低せら

総では自豪的に二十一工作とう

作も完了するに致っ

刷印術美級高

番一六一六(二)表代話電

番二六一六(二)圆 話 電

四四〇一元

滿日

告

電(2)四四九

されることは

売買 文店 四平街南三條通 電長三現物 V 松 尾 帝 一番 で 電話代表長五

泌尿器科科 X 整形外科

澤醫院

野歯磨も こうまで精練されると ると

广,丹朱温計水線。 森下障唇葉的

一般花沼港電方・
の教三十五萬石一さ見られるに至った
一般花沼港電方・
の教三十五萬石一さ見られるに至った 船中中谷氏

を膨肪したが、廿六日

る、北郷野水後のハルビンかざ とな運命を辿るかは興味のある

月月月前場寄前

トホテル投稿後市内

さなるさ共に町も青島吐息であれり」さいはれたが北線が左前

の後の支那側の進出で

倉権藤治郎、中谷虎司・明氏、常任 中南米貿易調整

原東京二十四日養國通』 我輸出質 日戯二八、〇 「東京二十四日養國通』 我輸出質 日戯二八、〇 「東京二十四日養國通』 我輸出質 日起二八、〇 「東京二十四日養國通』 我輸出質 日起二八、〇 品に對しても同様の態度に出て入 さする氣運濃厚されつれので、外 さする氣運濃厚されつれので、外 では、既に昨秋首藤殿務書記官な 派遣して質情調査を行つれが之さ

〇神

大阪の満鐵埠頭

四月

一日營業を開始

本社詰

海鼠組合総部派から辞 心地外二雙の密艦騰ぎ

お地重太郎と

【大阪特

【大阪特電二十四日盤】風水雲で することに決定してゐる 日
一日から同社大阪を強つた大阪港内海礁地脈
この単頭に離しき
を
に式引艦を終へていよく
一四月一
一ター二毫の建設なご一切の渡
に式引艦を終へていよく
一四月一
一ター二毫の建設なご一切の渡
には何等の支障もあるまいさ見
た正式引艦を終へていよく
一の所炭場、三基の大トランスボ
には何等の支障もあるまいさ見
には一次上に決定してゐる
には一方の規定である
には一方の規定である
には一方の規定である
には一方の規定である
には、一方の規定である
には、一方の規定では、
には、
には、

◆現物前場(銀建)

一大豆(裸物 二五〇 五一六〇大豆(裸物 二百車 出來高 三百車 出來高 三百車 出來高 四萬枚 豆 油 一六一〇 田來高 四萬枚 豆 油 一六一〇 出來高 一車 坐(出來不申)

「是 架 四一七〇 四一七〇 出來高 一車 坐(出來不申)

前日對此數合即減 高藥 一一六一車 二〇車 豆柏 二二六〇事 四〇車 豆柏 二二五百箱 豆止產高(二十五日)

診票續際

前の夢で問しなく解釈

湯州金融配合駅舎配調査による一 湯州金融配合駅舎配調査による一 湯州金融配合駅舎配調査による一 預金漸增

一月中の

相手國商人との協力 高橋藏相の貿易觀 度し勝手な自國製品で優越感を 以つて輸出する、伊太利及支那 式は自分で先方へ出掛けて行っ て生活費を切下げ輸出先の商人 で競挙する、之は二つさも不可 ご競挙する、之は二つさも不可 ごここはなく事ら生産原(出掛け るここはなく事ら生産原(出掛け なここはなく事ら生産原(かり 下げ仕向地の商人ご協力して自 屋の輸出を園る、之が日本に於 いても學ぶべき態度さ思ふ

は二十二日午後の赤字公債委員會

◆…繁日、安東等の 満人質易業者が癥

るかごうかは今少 てこれが大勢であ がなくなつた

巾はご政治的變化に 心都市たる

る、なほ各地組合別の鑑賞くもので、預金の機 々たるものがある。 天がこれに無押されない。 全滅の吞吐港だけに 10の変達に伴ってごんな態化 さして完備して行くに從って奉

の統一を認るため同組合業務理事の均衡を賦り通融關係を恢久した。同常低理事神戸 き事態を未然に防止せんさするも 原標原治郎氏、同常低理事神戸 き事態を未然に防止せんさするも であって、離工管内に電影より しのおうこの 離工管内に電影より してあって、離工管内に電影より してあって、離工管内に電影より してあって、離工管内に電影とり してあるる 總安ハ新公四開繼撫奉遼鞍營大瓦旅沙大 ル 主平 計東ビ京嶺街原嶺順天陽山口橘店順口連

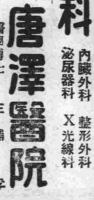
體ゼしめ、

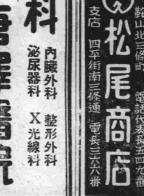
屋株式店

二、五一〇枚

麻袋軟調

石

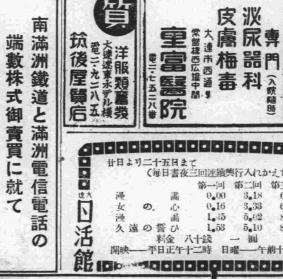






(日々多少の變動あるものご御承知顧生) 一本語 信電話株 二月九日賣買仲値 十二月九日賣買仲値 十二月九日賣買仲値 十二月九日賣買仲値 十二月九日賣買仲値 十二月九日賣買仲値 十二月九日賣買仲値 十二月

-六圓五十錢位



() 注服類

「大き速東水デル横

「大き速東水デル横

「大き速東水デル横

(入院髓時) 世日より二十五日まで (毎日書夜三回連續樂行入れかえなど 第一回 第二回 第三回 漫 講 0,000 3,18 6,35 女 の 心 0,16 3,33 6,5) 漫 講 1,45 5,02 8,19 5 久 遠 の 誓 ひ 1,53 5,10 8,27 ・ 料金 八十錢 一 楓 開映 平日正午十二時 日曜 午前十時中

神戸期米 開場寄前場引 開場寄前場引 日曜 元当 日曜 元当 日曜 元当

東京期米東京期米

(カクロース美本八百會社蒐録) (カクロース美本八百會社蒐録) (カクロース美本八百會社蒐録) (毎月二回・一日・十五日養行) 右御中越次第送旱致ます 利殖講座 各族資々料 株式日報贈呈 賣物出合豐富 一町淀天奉

右御中越次第

人器仲所引取洲港

爆弾的高値の

激しい極場の動きは先づ

お米はどうなる?

吊上の曲者は供給不足の十萬石

朝鮮米の睨みで土俵を割るか

春を

朓

めて

(樂しい

スケ

ツチ

日に宜り國際に於いて列車股税

総金物取換等一月前から修

附近の町村危し

等を行び二十五日完成では萬金を粉するためでは萬金を粉するため

警備 新京

打合會

を設めてあるのがある。 (条/井二十五日養園通】駅野駅 所演が大力に取る上砂、大小敷多の岩流、搬水搬大駅川に埋竈され の岩流、搬水搬大駅川に埋竈され の岩流、燃水搬大駅川に埋竈され の岩流、燃水搬大駅川に埋竈され の岩流、燃水水水水町に埋竈され の岩流、燃水水水水町に埋竈され の岩流、地水水水水町に埋竈され の岩流、地水水水水町に埋竈され の岩流、地水水水水町に埋竈され の岩流、地水水水水町に埋竈され の岩流、地水水水水町に埋竈され の岩流、地水水水水町に埋竈され のおいたのがある。

の第一回

昨日憲兵隊で

本る陽春四月滿洲園

本部では影帝御誠日に一十五日午前九時より

補採用試驗

(七)

日

オリムピツク餘興親の虞なし

昨日からオスローで一変員會開催 强敵はフィ ンラン

譲歩は誤解

員會開催を前にしてイニ十四日發國通』オリ 同國代表から發表

第一回臨時大議員

式の爲各署へ

ロー都在の杉村大 議會はオリムピック經費補助の登園巡り観音協會 使宛左の電報を載した 御下賜品傳達

陸聯、國際陸聯 敵機の發動機を 昨夜離滿南下す 電氣で停める

マチウス氏の新發明

苦心の結果、空中の飛行機を電熱 で懸心防寒する電氣装置の研究に で懸心防寒する電氣装置の研究に でないたがまする電氣装置の研究に をではなり、大概で有名なり 有ふこさになったがなほ同時に 東京特卿二十五日韓』ロンドン 了ふ装置に成功し近く其の實験

中島侍從武官 二十五日午後二時四分著



保合所に入り切得を買び 階度・第二準職影響(内地 来の悪び準職人口を出て結合所下 を所において工事を怠い において工事を怠い において工事を怠い において工事を怠い にとって呼バースより乗機してるた千歳 が除去されば合所から一途にこの が除去されば合所から一途にこの が除去されば合所から一途にこの でいたよって呼バースに通行出来 あここになった(寫眞は工事中の でいた。

埠

頭の

新階段

助かる千歳丸乘客

二十八日まで

珍らしや 新京に春雨

遠技師離連

静低したが出襲に際し 章氏は二十五日出帆わ 職のため來連中の農林

が未だ二三枚残つてゐるの電話』床柱には二月のカレ 稀有の暖かさ

内地にこの燻素所を設けることできましたものが出來る筈ですから相當完備となりますが、これはごこまので出來る筈ですから相當完備をは林檎の内地輸入を抑壓する方面であるが、これはごこまでも害虫を防ぐためであって様を排斥するのではない、なほ様を排斥するのではない、なほ様を存在が、これはごこまでも害虫を防ぐためであって林でも害虫を防ぐためであって林でも害虫を防ぐためであって林でも害虫を防ぐためであって本でも害虫を防ぐためであって神壓であるが、これはごこまでも害虫を防ぐためであって神壓であるが、これはごこまでも害虫を防ぐためであって、機変を行ふ豫定です、後の大手を表している筈ですが、これが、大手を表している。

砂河口 星亮三郎▲金州 國師沙河口 星亮三郎▲金州 國師

岡本代議士は

懲役一年半

お鯉さんは十月

金現

5

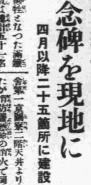
二十六、二十七日一

イワギ町連

田中

を書を総つた後旅 を書を総つた後旅

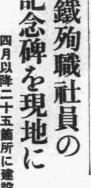












会繁一京職家二階天井より出火し 十分二階半ばた焼いて電火、原政 会繁一京職家二階天井より出火し 連びの運告並に偽護教 後来に同は 地な告託と述て数処さなり、小山 財務議院」から総計問題で小山法 の運告並に偽護教を来に同は





藏 (日六廿) 風の西南

各地温度(廿五日 年前五時 年

らか旬上月三

無線電話開通

な機會が來ないこと限らないしざ 大変 薄色 けんしょう 大変 変形 は 大変 変形 と できない こ できない できない こ こ できない こ こ できない こ できない こ できない こ できない こ できない こ できない こ できない こ こ こ こ できない こ こ できない こ こ こ こ できない こ できな

交驩放送成功

新京から吉林へ

いよく一來た識である

試驗隊一行

三分間・百圓のモシ

英獨兩國

小洋相場(十一時半

中土は鰻屋を選つて味、分戦、中土は鰻屋を選つて味、分戦、 調査をつざけてゐる 名物設井を費出 す際定であるが

でであるから、電話一本で全世界のであるがら、電話一本で全世界のである。 電話一本で全世界のである。 電話 一本で全世界のである。 電話 一本で 全世界のできません。 第一条 ・ 道化

國鐵の脫線顛覆二件

一液したが二十五日正午蔣八鵬 者一同の見選の中な吉林館道へ 能つた

濱江驛では死傷

者四名

長野縣岩倉山

あしイタリーや和職、スイスの各国からも通話開始の希望が來てゐ

高端等が放送。 東

送されたが 大成 亦に東京からは概念が行はラザオで離放送が行はラザオで離放送が行は

傾けてゐる、更に佛

さころがこの計画に一役買つて を加藤宣應係式低、管重二十 大監修式減線整の巨脈を四方君 に向けて おい、食べ物の世帯と四方君 と親切無に話しかけたので、 手飾ってやらう

者婦覧帳に被索載大、それでも は二杯に違つてゐるので、四方 は二杯に違つてゐるので、四方

りなくて結論に動産せんしさ

則鐵路局宿舍 の火事

價・品物

各

寳

石

五

返品返金御自由

貴

金

屬

・大保險

麻

雀

=

ス

至昭

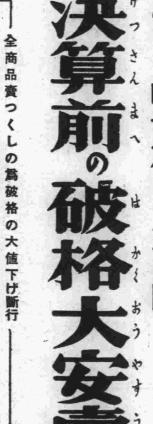
和

其

他

色

4



モス着尺 二圓五十銭モス着尺(最高)三圓三十銭春物名古屋帯大見切春物名古屋帯大見切 はんばぎれ大安査色モス・ガーセ・ 三巾天竺金巾尺弦一圖二十五 (例一の品賣安大)

満壽屋モスリン 店

明廿六日川 三日間

年三月三日まで 割 割 割 分 割 31 31 31 31 大連市浪速町二丁目八四

引 宮崎尚明堂

1 =

電(型)七八九九

事務用家具の見積は香 川へ(連鎖街

昭和十年二月廿三日より

毛布"眞綿藩團"三河屋 春もの御買物はゼヒこの際 坚읮服店 引 E 滿銀筋向 大連伊勢町

人形陳列會開催中三階

●御子樣乘物二割引處分

Ξ

陰

●家庭用品大見切·食料品特價提供

冬雜貨。婦人子供用品。袋物大見切

一階

冬吳服·家具特價提供

好評に増す好評!堀出し物山積!

日間

冬物一掃破額處分

商品券



「新九郎が斬つたのだな。新九郎 交は煙の腰のもの を抜いて見



日六十二月二年十和昭

内の攻眼に、また、新しい形がに低く、うめくやうに嘘くさ、は

ヤー 庭に入職れて、近づいて

近代女性美をシンボライ

明日の花鱸の白い鼬が、何にも知らす美しく、明るく微笑びかけてらなりかゝつてくるやうに近く、にふりかゝつてくるやうに近く、にふりかゝつてくるやうに近く、鍵が、鍵が、似いながっない。ないないが、はいないが、

男

地巴腺結核 はを 和歌山のるいれき事門藥療法事門藥療法

案

を 本図の〇瓦三 円五〇 総三八〇第二 円五〇

はれる医療のでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をできるでので、 をできるが、 をできるが、 できるでので、 できるで、 できるでで、 できるで、 できる 治した人 課店 奉天目抜キノ場所、目下満日奉天支社父奉天電話六四八六 常陸町渡邊商天電話(9)大八四一常陸町渡邊商天電話(9)大八四一お別田舎は是非

宿

特設 整尾術 近江町電停前職(2)一〇四七番 映画寫內

大連家畜醫院

大ガネは! 度数正確 新屋の精功は電工場の 研磨の精力は電工場の は、設備完全、御利 さい。 1(2)三十三 ・ 1(2)三 ・ 1(2 ・ 1(2)三 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・ 1(2 ・

小形。 大形。

御申越永第孝上 一世 村洋服店へ 世 月 大田 二二六四五番 電ニニ六四五番

看護婦、附添婦 家政婦派遺(清輝) 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 全婆 上崎フクチ を要上崎フクチ

女ゲ 歳迄終三十週本が大名主命の一本ツト食堂 電二七五〇一本が入りまず、一本取入用十六より十五十週十五六歳線生町十番地の一大の大きなり、一本の大きなり、一本の大きなり、一本の大きなり、一本の大きなり、

女の美しさ、上品さ奥ゆ

かしさを絶對的に保證す

共濟寮電話(コンニ六六三番中泊込一風より西公園町五七甲泊込一風より西公園町五七甲刻派造町の一場の一場の一場の一場の一場の一場の大手である。

家 婦 木洋行

呼吸器障害に 大連市播磨町一 大連市播磨町一

坂

医院·治療·名薬

エルボンは急劇に一時的の に消くが如き解熱剤とは其 に消くが如き解熱剤とは其 に消をでは、 に消し白血球を増加し階段 に対し自血球を増加し階段 である。 (錠別・粉末)

劑熱解性核結

劑適の發熱性染傳及熱スプチ腸

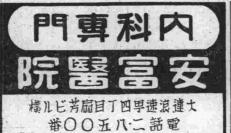


ンモルホ性男カ强 去るたへ頭をシチスロドンア (右)離勢去るざへ興と(左)離郷 より効力を自覺し得。 本觀は短時日の應用に 原等に適用す。 早 老 症・性的神経疾 早 治 症・性的神経疾 湯 温 退 要源 素泉



をせるにあり。 をせるにあり。 をせるにあり。 A PROPERTY. ●皇漢紹父・一事門 手及器●中風 開節機 神經 衰弱婦人病 神経 衰弱婦人病 最後學校本科出 最後學校本科出 最後學校本科出 最後學校本科出 呼脚神 吸氣●衰 中 見 弱痛





一百乾心氣

日氣性支管喘喘

ASMON

ンモスア

医院 大連市西通(常盤橋西広場中間) ・電二・大七五二番・

奥地主産は是非 (手切品商) 店商村四 5三九四(2)電二〇一通班 號九二場市町慶信 審五三六四(2)階 0

除か

れます。

情であります。 情であります。 情であります。

文献說明書進呈

10-3

大連市三河町十八)二六四六番

劑咳鎭力强

すから激しい發作も見事に鎮静し苦痛はより作用する藥劑と異なり、喘息の根原故に喘息に對するアスモンは單に一方面 の化學的操作を施したものであります。現を阻止し、且つ効力を的確にする特殊有効成分を抽出し、而も極力副作用の發促すサポニンを含む植物三つよりその全 めるエフ 工

動を高めるかの何れかの方法よりありません。 を痲痺するか、又は迷走神経に對抗する交感神経の活 構息發作を鎖めるには喘息の發作を傳導する迷走神経 スモンは第一に刺戟傳導を阻止するア 第二に交感神経の働きを高 リンを、第三に痰の溶出を

般咳嗽の鎮静に

電話 (二)四四九九五% 主日本海野等教管行



帝島上海行(廬山丸 三月 m) □月 十 租 川﨑汽船越出帆

話本社2三三吾妻橋2門0三支專屬荷扱 國際運輸株式會

追まる新療法!

四大阪商船出帜

AS 133 ☑大連汽船出帆